

2008年度

**神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集**

神戸女学院大学
FD センター

2008 年度教育・研究業績報告書の発刊にあたって

昨年度発行した 2007 年度版の教育・研究業績報告集に引き続き、2008 年度の報告集を発行いたします。公表する項目については、本学 FD センターが大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学独自に設定した去年度版を踏襲しております。

ここには、本学の専任教員の教育、研究、社会活動の内容が集約されております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧くださり、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

2010 年 3 月

FD センター・ディレクター

溝口 薫

目 次

文学部	英文学科	教授	原 田 園 子	-----
			松 縄 順 子	-----
			溝 口 薫	-----
		准教授	長 尾 ひろみ	-----
			立 石 浩 一	-----
			鵜 野 ひろ子	-----
			山 田 由美子	-----
			吉 田 純 子	-----
			栗 栖 和 孝	-----
			田 邊 希久子	-----
			Yolanda Alfaro TSUDA	-----
			和 氣 節 子	-----
		専任講師	Ryan D. KLINT	-----
			David G. McCULLOUGH	-----
総合文化学科		教授	古 庄 高	-----
			浜 下 昌 宏	-----
			飯 謙	-----
			飯 田 祐 子	-----
			石 川 康 宏	-----
			岩 田 泰 夫	-----
			小 松 秀 雄	-----
			真栄平 房 昭	-----
			松 田 央	-----
			三 杉 圭 子	-----
			孟 真 理	-----
			村 上 直 之	-----
			難波江 和 英	-----
			内 田 樹	-----
		准教授	上 西 妙 子	-----
			金 田 知 子	-----
			藏 中 さやか	-----
			宮 田 道 昭	-----

			高 橋 雅 人	-----
			田 中 真 一	-----
			渡 部 充	-----
			横 田 恵 子	-----
			米 田 眞 澄	-----
		専任講師	北 川 将 之	-----
音楽学部	音楽学科	教授	石 黒 晶	-----
			中 村 健	-----
			西 明 美	-----
			斉 藤 言 子	-----
			澤 内 崇	-----
			島 崎 徹	-----
		准教授	田 中 修 二	-----
			津 上 智 実	-----
			山 上 明 美	-----
			佐 々 由佳里	-----
			辻 井 淳	-----
		専任講師	村 越 直 子	-----
			岡 田 将	-----
人間科学部	心理行動学科	教授	出 口 弘	-----
			小 林 哲 郎	-----
			國 吉 知 子	-----
			水 田 一 郎	-----
			森 永 康 子	-----
			山 祐 嗣	-----
		准教授	山 口 素 子	-----
			石 谷 真 一	-----
			小 林 知 博	-----
			三 浦 欽 也	-----
			水 本 誠 一	-----
			田 島 孝 一	-----
環境・バイオサイエンス学科		教授	遠 藤 知 二	-----
			西 田 昌 司	-----

准教授	野	寄	玲	児	-----
	塩	見	尚	史	-----
	寺	嶋	正	明	-----
	山	本	義	和	-----
	高	岡	素	子	-----

体育研究室	教授	井	上	紀	子	-----
		谷		祝	子	-----

凡 例

▷ 掲載対象は 2009 年 4 月 1 日現在の在職教員とした（職名は、2008 年 4 月 1 日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。

▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師の順序とし、それぞれアルファベット順とした。

▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

注) *音楽学部と体育研究室のみ記載

氏名／所属／職名 原田 園子 HARADA Sonoko / 英文学科 / 教授

専門分野	英語教育, 英語教育史
研究課題	神戸女学院における英語教育史, 早期英語教育

教育活動

担当授業科目(大学)	初期神戸女学院, Reading and Discussion(Ⅰ)(Language Studies), Basic College Grammar and Writing, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, 教育実習Ⅰ, 教育実習Ⅱ, Writing and Discussion(Ⅰ)(Language Studies), Extensive Reading, 英語科教育法Ⅰ, 英語科教育法Ⅱ
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●エッセイ:「コミュニケーション能力」,『なでしこ』第275号, 学校法人 阪急学園, p.1, 2008.4.2 ●巻頭言:「学士力に含まれる英語運用能力」,『JACET-Kansai Newsletter』No. 45, 大学英語教育学会関西支部, p.1, 2008.10.24
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2006～現在 大学英語教育学会 理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2007～現在 文部科学省学校法人運営調査委員会委員 ●2007.10～現在 西宮市教育委員長 ●2006～現在 広島市立大学協議会委員
その他社会活動上特記すべき事項	●講話:学校園経営に期待すること―課題と経営をつなぐー (西宮市校園長研修会 西宮市総合教育センター 2008.8.25)

氏名／所属／職名 松縄 順子 MATSUNAWA Junko / 英文学科 / 特任教授

専門分野	通訳理論, 異文化コミュニケーション, 国際関係, 会議通訳法(同時)
研究課題	日-英の通訳理論, 国際会議に於ける会議通訳と外交, 多国間の異文化コミュニケーション

教育活動

担当授業科目(大学)	Cross-cultural Communication, Interpreting: Theory and Technique(Ⅲ-1), Simultaneous Interpreting
担当授業科目(大学院)	同時通訳演習Ⅰ, 同時通訳演習Ⅱ, 同時通訳演習Ⅲ, 通訳実践特別講義, 通訳実習(Ⅰ), 通訳実習(Ⅱ), 修士論文指導
教育活動上特記すべき事項	●特定のテーマを追い、BBC ニュースを基に同時通訳用の教材を作成、2008 年度はアメリカ大統領戦のフォローCD を作成。 ●On the Job Trainingで実際に学内外の会議通訳の現場を学生に担当さす。その為の事前の勉強会、事後報告会を年間 14 回以上開催。

研究活動

著書・CD	●[単著]「国際通訳シンポジウム講演集」監修, エンタイトル出版, 2008.3.30
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●Monterey Institute of International Studies, USA, Prof. Harmer's class, "The Trend of Conference interpreting at Japanese College", 2009.3.9
その他の著作、訳書等	●[共訳] 神戸女学院文学研究科, 通訳・翻訳コース学生, <i>The "International School" Program, Searching for a Comparative Urban Theory</i> , Osaka City University, Urban Culture Research Center, Osaka City University, 2008.3.20
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所出版助成金, [単独], 『East Meets West: 国際シンポジウム講演集』, 90 万円 ●文部科学省, 大学教育の国際化加速プログラム, [分担者], 「遠隔同時通訳システム」による国際化推進, OJT による大学院英通訳教育と学部教育への貢献, 1000 万円

社会活動

学会役員等	●2003.11～現在 日本通訳・翻訳学会関西支部幹事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.5.21,28, 「key words を捕らえて BBC News を聴こう」(計 2 回), 兵庫講座, 「英語の多面性」, 兵庫県民会館 ●2008.4.19, 5.17, 6.21, 7.19 "Study of Ireland in terms of its culture" (計 4 回), 司会、パネリスト, Japan British Society, "Study of Great Britain", 西宮北口, アクタ, 大学交流センター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru / 英文学科 / 教授

専門分野	英文学
研究課題	ヴィクトリア朝小説, ヴィクトリア朝文化, イギリス小説、文化

教育活動

担当授業科目(大学)	Thematic Studies of Literature: A, British Literature and History, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Literary Criticism
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	「Disraeli's Sybil: Digg's Tommy Shop について」, ヴィクトリア朝研究会例会, 大手前大学, 2008.8.9
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 長尾 ひろみ NAGAO Hiromi / 英文学科 / 教授

専門分野	通訳学
研究課題	通訳教授法，メルボルン事件と通訳問題，裁判員制度に伴う法廷通訳研究

教育活動

担当授業科目(大学)	Interpreting: Theory and Technique I, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, English Workshop, インターンシップⅠ: A, インターンシップⅡ: A, Career Profiles, Interpreting: Theory and Technique(Ⅲ-2), 人権論, インターンシップⅠ: B, インターンシップⅡ: B
担当授業科目(大学院)	通訳理論・教授法Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「メルボルン事件」，法と言語学会，金城学院大学，2008.10.25
その他の研究発表、演奏	●「言語通訳の問題点」，全国手話通訳研究会(福岡)，2008.4.29 ●「法廷通訳」，京都産業大学記念シンポジウム，2008.7.25 ●「通訳訓練教材のデーター作成法」，梅花高校，2008.7.29 ●「通訳の世界」，第41回全国手話通訳問題研究集会 in 山口，2008.8.23 ●「通訳とメルボルン事件」，手話通訳研究会，宝塚市，2008.10.4 ●「言語通訳の問題点」，手話通訳研究会，川崎市，2008.12.19 ●「裁判員制度と法廷通訳」，東京弁護士会通訳者研修会，2009.2.26
その他の著作、訳書等	●「司法通訳の難しさ一人権を守るために言葉の障壁をどうするか」，『言語』特集，大修館書店，pp.52－55，2009.3 ●「刑事裁判と通訳、外国語通訳から」，『手話通訳問題研究』107号，全国手話通訳問題研究会，pp.55－59，2009.3.31
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.9～現在 パブリックサービス通訳・翻訳学会・会長，理事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.6.18,25 「司法通訳」，兵庫講座，兵庫県労働会館 ●2008.9.10 「法廷通訳から見た外国人の人権」，芦屋川カレッジ，芦屋市市民センター
学外機関委員等	●2007.7～現在 世界 YMCA 同盟常務委員 ●2001.7～現在 (財団法人)日本 YMCA 同盟常議員 ●2000.1～現在 スペシャルオリンピックス日本・兵庫理事 ●1998.6～現在 (財団法人)大阪 YMCA 理事
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

専門分野	言語学
研究課題	言語理論の哲学的評価, 言語学的知識の教育的有用性, メディアと言葉の関連性

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Language Studies), Introduction to English Linguistics, Effective Writing(Essays, Reports), Japanese Culture Workshop in English, Junior Seminar, Topics in English Linguistics(I), Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Writing and Discussion(I)(Language Studies), Language and Society
担当授業科目(大学院)	English Linguistics(I), 言語学特論, English Linguistics(II)
教育活動上特記すべき事項	●出張模擬授業 2 回、オープンキャンパスでの模擬授業1回、ワイオミング大学オナープログラム講演1回

研究活動

著書・CD	●[共著]水口志乃扶・立石浩一, 『音声コミュニケーション資料集』, 神戸大学, 2009.3.31
学術論文	●[共著]◎水口志乃扶・立石浩一, 「英語 CALL 音声教材の能力別効果:大学での授業での実践報告」, 『英語母音産出における音響的特徴と調音運動機序の習得に関する研究』平成17年度～19年度科学研究費補助金(基盤研究 C)研究成果報告書(研究代表者 神戸大学大学院国際文化学研究科 水口志乃扶:課題番号 17520263), 神戸大学大学院国際文化学研究科, pp. 42-49, 2009.3.31 ●[単著]「IT 機器及びネットを使用しての授業運営の経験的評価」, 『英語母音産出における音響的特徴と調音運動機序の習得に関する研究』平成17年度～19年度科学研究費補助金(基盤研究 C)研究成果報告書(研究代表者 神戸大学大学院国際文化学研究科 水口志乃扶:課題番号 17520263), 神戸大学大学院国際文化学研究科, pp. 50-71, 2009.3.31 ●[共著]◎水口志乃扶・立石浩一・山田玲子, 「IPA 学習用 CALL 教材作成のための基礎資料」, 『英語母音産出における音響的特徴と調音運動機序の習得に関する研究』平成17年度～19年度科学研究費補助金(基盤研究 C)研究成果報告書(研究代表者 神戸大学大学院国際文化学研究科 水口志乃扶:課題番号 17520263), 神戸大学大学院国際文化学研究科, pp. 79-86, 2009.3.31
学会発表	●「ATR CALL を利用した母音・流音の知覚訓練の結果と意義」, 日本英語学会第 26 回大会, 筑波大学, 2008.11.16
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2006.4～2009.3 日本英文学会大学代表委員
-------	-----------------------------

学会役員等	●2003.8～現在 日本折紙学会評議員 ●2007.4～現在 日本英語学会評議員 ●2007.10～2010.9 日本言語学会広報委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●日本折紙学会機関誌英訳担当(年6回) ●2008.5.5,6 日本折紙学会後援『折紙探偵団関西友の会第9回コンベンション』企画、運営

氏名／所属／職名 鵜野 ひろ子 UNO Hiroko / 英文学科 / 教授

専門分野	アメリカ文学
研究課題	エミリー・ディキンソンの詩における宗教と科学の葛藤, エズラ・パウンドとウィリアム・バトラー・イェイツとの影響関係, エミリー・ディキンソンと東洋

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion (Literary Studies), Basic College Grammar and Writing, American Literature and History, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Writing and Discussion (Literary Studies), Extensive Reading, Junior Seminar, 西宮市大学交流センター共通単位講座「アメリカ詩入門」
担当授業科目(大学院)	Special Studies in American Literature III
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“Emily Dickinson’s Encounter with the East: Chinese Museum in Boston.” <u>The Emily Dickinson Journal</u> (The Emily Dickinson International Society) 17.1 (May 2008): 43-67.
学会発表	●“From Emily Dickinson to Wallace Stevens,” The 124th MLA (Modern Language Association) Annual Convention, Hilton Hotel, San Francisco, Dec. 27-30, 2008.
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●書評:『『アメリカ文学にみる女性と仕事—ハウスキーパーからワーキングガールまで—』, 『女性学評論』(神戸女学院女性学インスティテュート) 第 23 号 (2009 年3月): 93-99.
研究助成金の受領状況	●科学研究費補助金基盤研究(C), [単独], 「エミリー・ディキンソンと東洋—新島襄とウィリアム・クラークを通じて」, 2008～2010 年度, 273 万円 ●国際学会出張補助 (神戸女学院大学研究所)

社会活動

学会役員等	●2006.4～現在 日本エミリー・ディキンソン学会・会長 ●1994.4～現在 日本エズラ・パウンド協会・理事 ●2007.10～現在 The Emily Dickinson International Society・Membership Committee member ●2005.4～現在 日本アメリカ文学会関西支部・評議員 ●2002.4～2009.12 日本英米詩歌学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.6.11 アーネスト・フェノロサとエズラ・パウンドの漢詩翻訳(1回), ひょうご講座 2008, 兵庫県民会館
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 山田 由美子 YAMADA Yumiko / 英文学科 / 教授

専門分野	英文学, 西洋文学, 比較文化
研究課題	英国の消費文化と経済, ルネサンス期の英文学と黄金時代のスペイン文学

教育活動

担当授業科目(大学)	Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Writing and Discussion(I)(Literary Studies), Thematic Studies of Literature: B2, Shakespeare and His Age, Junior Seminar
担当授業科目(大学院)	Special Studies in English Literature(I)
教育活動上特記すべき事項	●大学院修了生の博士論文の指導を行った。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「《ファルスタッフ》とリソルジメント(序論)」, 関西シェイクスピア研究会, 同志社大学, 2008.6.21
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「意志と表象としての女性＝世界ーオフィーリアとドゥルシネアを中心に」, 『劇場文化』第13巻, 静岡舞台芸術センター, pp.133-49, 2008.11
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2006.4～2009.3 日本シェイクスピア協会 Editorial Board ●2006.4～2009.3 日本英文学会関西支部理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

備考 2007.10.1～2008.9.30 国内留学

氏名／所属／職名 吉田 純子 YOSHIDA Junko / 英文学科 / 教授

専門分野	アメリカ文学
研究課題	アメリカ思春期文学の文化論的研究, アジア系アメリカ思春期文学の研究

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Literary Studies), Thematic Studies of Literature: A, Gender and Literature, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis
担当授業科目(大学院)	Special Studies in American Literature (I)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[単著]『新・家族さがしの旅ーアメリカ児童・思春期文学』, 阿吽社, 289pp., 2009.3.31
学術論文	●[単著]“Constructing Cultural Memory beyond the Limits of Narrative in <i>So Far from the Bamboo Grove</i> ”, <i>Tinker Bell</i> 54, 日本イギリス児童文学会紀要, pp.101-114, 2009.3
学会発表	●“Construction Cultural Memory beyond the Limits of Narrative in <i>So Far from the Bamboo Grove</i> ”, Children’s Literature Association, Bloomington, U.S.A., 2008.6.13 ●「Katherine Paterson の <i>Lyddie</i> にみるフェミニストの主体構築」, シンポジウム「少女・小説・ジェンダー」, 奈良女子大学, 2008.10.26 ●「文化的記憶を構築するー <i>So Far from the Bamboo Grove</i> の事例を中心に」, アジア系アメリカ文学研究会, 神戸大学, 2008.11.5
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所出版助成金, [単独], 『新版 家族探しの旅ーアメリカ児童・思春期文学』, 50 万円

社会活動

学会役員等	●1998.4～2009.3 日本イギリス児童文学会・理事 ●2006.6～2009.6 Children’s Literature Association (International Board member)
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

備考 2008.9.28～2009.8.13 国内留学

氏名／所属／職名

栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 准教授

専門分野	理論言語学(音韻論・形態論)
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(Ⅰ)(Language Studies), Introduction to English Linguistics, Word Structure in English, The Structure of the English Language(Ⅱ), Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Writing and Discussion(Ⅰ)(Language Studies), Contrastive Linguistics: Japanese and English, Junior Seminar, Topics in English Linguistics(Ⅱ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“Primitiveness of the OCP: Evidence from Korean palatal opacity”, <i>Inquiries into Korean Linguistics III</i> , Hankook Munhwasa Publishing Company, 2008.10.30
学会発表	●「素性調和に基づく口蓋化の分析」, 関西言語学会, 大阪松蔭女子大学, 2008.6.7, 招待講演 ●“Primitiveness of the OCP: Evidence from Korean palatal opacity”, The 16th International Conference on Korean Linguistics, Cornell University, 2008.6.28 ●“Primitiveness of the OCP: Evidence from Korean palatal opacity”, The 2nd European Conference on Korean Linguistics, SOAS, University of London, 2008.8.8 ●“Phonological typology in Optimality Theory”, Kobe Conference on Language Typology, 神戸大学, 2008.10.25, 招待講演 ●“Cophonology in Sino-Japanese vowel harmony”, The 39th Meeting of the North East Linguistic Society, Cornell University, 2008.11.7 ●“Phonological typology in Optimality Theory”, Colloquium, Department of English, Central Connecticut State University, 2008.11.11, 招待講演 ●“Lexical indexation in Sino-Japanese exceptionality”, The 18th Japanese/Korean Linguistics, City University of New York, 2008.11.15
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 日本音韻論学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	

その他社会活動上特記すべき事項	
-----------------	--

氏名／所属／職名 田邊 希久子 TANABE Kikuko / 英文学科 / 准教授

専門分野	翻訳理論, 翻訳教育
研究課題	順送り・逆送りの訳の言語学的・歴史的考察, フレーズ表現と翻訳, 翻訳に対する訳者・読者の心的態度

教育活動

担当授業科目(大学)	Translation for Interpreters (English to Japanese), Translation (English to Japanese), Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Junior Seminar
担当授業科目(大学院)	翻訳演習 I
教育活動上特記すべき事項	●2008 年 9 月に翻訳に関する教科書『プロが教える基礎からの翻訳スキル』を刊行した。

研究活動

著書・CD	●[共著]田辺希久子・光藤京子, 『プロが教える基礎からの翻訳スキル』, 三修社, 2008.9.22
学術論文	●“Reversal or Sequential?--Japanese School Translation and Language Learning”, <i>XVIII FIT World Congress Proceedings</i> , Federation Internationale des Traducteurs, 2008.8.4
学会発表	●“Reversal or Sequential?--Japanese School Translation and Language Learning”, <i>XVIII FIT World Congress</i> , 中国・上海国際会議場, 2008.8.6
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●[単独訳]『戦争報道 メディアの大罪—ユーゴ内戦でジャーナリストは何をしなかったのか』, ダイアモンド社, 2008.3.13
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所出版助成金, [単独], 『メディア・クレンジング』, 140 万円

社会活動

学会役員等	●2006～現在 日本通訳翻訳学会翻訳研究分科会幹事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.7.2 翻訳をとおして美術に親しむ, ひょうご講座, 兵庫県民会館
学外機関委員等	●2008.4～現在 NPO 法人語らいの家理事
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 Yolanda TSUDA / 英文学科 / 准教授

専門分野	女性学, 移民学, 人間安全保障, グローバリゼーション
研究課題	Gender, Migration, Borders, Globalization

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(Ⅰ)(Global Studies), Reading, Writing and Discussion: C, Lecture and Discussion(Ⅱ): Global Studies, Advanced Writing(A), Fieldwork Methods, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, 女性学(実践編), Writing and Discussion (Ⅰ)(Global Studies), Advanced Writing(B), Special Lecture in Global Studies, Junior Seminar
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●Took teaching method courses in the U.S.

研究活動

著書・CD	●[共著]Seton・Izumikawa・McCullough, <i>Sourcepack for Global Communication</i> (Textbook), 神戸女学院英文学科, 2008.4
学術論文	●“Revolutionaries and Other People with Good Intentions:Rewriting the History of the Philippines and Ateneo University.”, Selected Papers on the Proceedings of the Intl. Conference on the Philippines. , Univ. of the Philippines and Ateneo University., 2008.8.7
学会発表	●Revolutionaries and Other People with Good Intentions:Rewriting the History of the Filipino Issei at the Edge of Japanese Society.”, International Conference on Philippine Studies, University of the Philippines, 2008.7.26
その他の研究発表、演奏	●The Diaspora of Japan’s First Modern Family, Photo Exhibit, 青山学院, 2008.4.26
その他の著作、訳書等	●[単独訳] <i>Preventing HIV-Aids</i> , 東京 HIV-AIDS 協会, Center for Health and Rights of Migrants (CHARM), 2008.4.3 ●[単独訳]「もう一つの近代化を目指した人」, 青山学院, 2008.4.26
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2008.6-2009.5 Associate in Research, Harvard University Reischauer Institute for Japanese Studies
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2002.4～現在 日本フィリピン青年協会・理事, カトリック東京国際教育プログラム・ディレクター, 日本人身防止連絡会検討委員会・メンバー
その他社会活動上特記すべき事項	●Scholarship funding for poor children in Third World countries

氏名／所属／職名 和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 准教授

専門分野	イギリスロマン派文学
研究課題	S.T.Coleridge とプラトニズム, ドイツ観念論哲学との関係, 英文学と神話、聖書, イギリスロマン派文学と環境文学, エコロジー

教育活動

担当授業科目(大学)	英米文化・文学入門, Reading and Discussion(I)(Literary Studies), British Literature and History, The Bible and Literature, Junior Seminar, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, 英米文化・文学入門, Writing and Discussion(I)(Literary Studies), Mythology and Literature
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●学科教務委員として、2010 年度より実施の新カリキュラム作成メンバーに入っていた。 ●共通英語教育委員会委員長であったため、ALC の使用を全学的に高めるべく、IT オリエンテーション時に ALC デモの実施や、ALC の学習状況を GE150, GE250, E144 の成績の1部に導入するシステムを作った。 ●平成 20 年度、大学教育の国際化加速プログラムの「遠隔同時通訳システムによる国際化推進」では、バース大学との英文学遠隔授業の責任者として授業を実施した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「S.T. コールリッジの「霊的感觉」としての良心」, 『イギリス理想主義研究年報』, 第 4 号, イギリス理想主義研究会, pp.18-26, 2008.7 ●“Coleridge’s Transcendental Philosophy: Knowing through Conscience as ‘a Spiritual Sensation’”, <i>The Coleridge Bulletin, New Series 32</i>, The Friends of Coleridge, pp.48-54, Winter 2008
学会発表	●“Coleridge’s Transcendental Philosophy: Knowing through Conscience as ‘a Spiritual Sensation’”, The 11th Coleridge Summer Conference, Bridgwater College, UK, 2008.7.23-30
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 関西コールリッジ研究会・庶務
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 Ryan David KLINT / 英文学科 / 専任講師

専門分野	The Interaction of Phonetics and Phonology
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(I)(Global Studies), English Pronunciation A, Effective Writing(Business Writing, Internet Writing), Advanced Writing(A), Communication in English, Writing and Discussion(I)(Global Studies), Oral Reading A, Advanced Writing(B)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

David George McCULLOUGH / 英文学科 / 専任講師

専門分野	Language Education
研究課題	Comparative Television Studies, New Media, Leadership Education

教育活動

担当授業科目(大学)	Reading and Discussion(Ⅰ)(Global Studies), Reading, Writing and Discussion: A, Lecture and Discussion(Ⅲ): Global Studies, Advanced Writing(A), Special Lecture in Global Studies, Senior Seminar, Senior Project/Thesis, Writing and Discussion(Ⅰ)(Global Studies), Advanced Writing(B), Junior Seminar
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●In addition to teaching classes I provided daily supervision of student documentary production and movie production activities.

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“Moral and social education in Japanese schools: Conflicting conceptions of citizenship”, <i>Citizenship Teaching and Learning</i> Vol. 4, No. 1, July 2008, Training and Development Agency UK, 2008.7.14
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 古庄 高 FURUSHO Takashi / 総合文化学科 / 教授

専門分野	教育学，人間形成論
研究課題	アドラー心理学による人間形成論，現代における学校教育，クリシュナムルティの思想と教育

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ，専攻ゼミ(Ⅰ)，専攻ゼミ(Ⅱ)，卒業論文，総合演習，教育原理，教育実習Ⅰ，教育実習Ⅱ，基礎ゼミ，人間形成論
担当授業科目(大学院)	国際文化論(Ⅱ)，比較文化学合同研究 A，比較文化学特殊研究
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「学校におけるアドラー心理学の新しい試み」，『神戸女学院大学論集』第 55 巻第 2 号，神戸女学院大学研究所，pp.85-96，2009.1.20
学会発表	●「アドラー心理学と協同学習」，第 5 回日本協同教育学会，中京大学，関田一彦・会沢信彦，2008.6.8
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2001.4～2009.3 関西教育学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 浜下 昌宏 HAMASHITA Masahiro / 総合文化学科 / 教授

専門分野	美学, 芸術学
研究課題	18 世紀イギリスおよびヨーロッパ美学史, 近代日本美学史, 画像による人文学の可能性

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 美学(Ⅱ), 文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	比較思想(Ⅰ), 比較文化学合同研究 B
教育活動上特記すべき事項	●基礎テキストを読む研究会を主宰し、アウグスティヌス「告白」第 10 巻を月に一度開催した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●“No Landscape Without its History”, <i>Congress Book 1 (XVII. Congress of Aesthetics)</i> , SANART(Turkey), 2008.7 ●“The Non-and Anti-Democratic in Post-Modernity”, <i>Diogenes 220</i> , SAGE Publications, 2008.12.29
学会発表	●シンポジウム「Art and Play」“コメンテーター”, 第 15 回日韓美学研究会, Kyungshung Univ., Busan, South Korea, 2009.2.23
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [代表者], 「日本語の言語的・表記的特性と人文学・哲学の用語としての限界あるいは適切性について」, 150 万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「神戸旧居留地の商業地域への変容」, 30 万円

社会活動

学会役員等	●2006.4～2008.3 日本 18 世紀学会・監事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2007.4～現在 日本学術振興会・特別研究員等審査会専門委員
その他社会活動上特記すべき事項	●第 1 回居留地研究会全国大会実行委員

氏名／所属／職名 飯 謙 II Ken / 総合文化学科 / 教授

専門分野	キリスト教学, 旧約聖書学
研究課題	旧約聖書詩編の編纂史, ヘレニズム期ユダヤ教の教派, ユダヤにおける古代オリエン トおよびギリシアからの思想的影響

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, キリスト教概説, キリスト教学(旧約 学), 聖書学(Ⅰ), 初期神戸女学院, 女性学(実践編), 基礎ゼミ
担当授業科目(大学院)	キリスト教学
教育活動上特記すべき事 項	●すべての講義でハンドアウトを作成した。それとは別に予稿として、講義要旨を配布 した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「最近の詩編研究から見た聖書翻訳上の諸問題」, 『聖書翻訳研究』第 31 号, 日本 聖書協会, pp.35-49, 2008.4 ●「三つの無表題詩編(詩 135~137 編)——その主題と旧約詩編の文脈」, 『神戸女学 院大学論集』第 55 巻第 1 号, 神戸女学院大学研究所, pp.9-24, 2008.6 ●「神学の徒が聴く『クリスマス・オラトリオ』」, 『ムネーモーシュネー』第 15 号, 大阪音 楽大学美学研究会, pp.36-52, 2008.12 ●「神殿に立ち、神殿を築く——詩編 138 編の文献学的考察」, 『神戸女学院大学論 集』第 55 巻第 2 号, 神戸女学院大学研究所, pp.1-13, 2009.1
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2008.9~2010.9 日本基督教学会理事・学会誌編集委員 ●2008.10~2010.10 日本旧約学会委員
公開講座、市民講座等で の講演	●2008.6.15 詩編——最近の研究とその傾向, 西宮一麦教会講演会, 西宮一麦教会 ●2008.7.1 リベラルアーツとキリスト教, 神戸女学院大学保護者懇談会, ユアーズホ テル・フクイ ●2008.9.9, 2009.2.3, 3.3 幻と希望——聖書の終末論とその展開(3 回シリーズ), 幻と 希望——聖書の終末論とその展開(3 回シリーズ), めぐみ会館 ●2008.10.12 明治学院校歌——わたしたちへのメッセージ, 明治学院校歌制定 100 周年記念式, 明治学院チャペル ●2008.10.19 詩編の読み方——近年の研究に学びながら, 夙川東教会研修会, 夙 川東教会
学外機関委員等	
その他社会活動上特記す べき事項	

氏名／所属／職名

飯田 祐子 IIDA Yuko / 総合文化学科 / 教授

専門分野	日本近代文学, ジェンダー研究
研究課題	語りにおける身体性, ジェンダーと日本近代の文化規範, 夏目漱石研究

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 日本文学概論
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●文学部リサーチルームと図書館を利用して、インターネットを利用した文献調査の方法と、本学図書館の利用方法について、実習を行った。 ●図書館での実習を、利用者の少ない時間に設定するため、開館土曜日を利用し、通常の授業の枠より時間をかけた実習を行った。

研究活動

著書・CD	●[共著]◎飯田祐子・◎島村輝・◎中山昭彦・◎高橋修・榊原千鶴・吉田司雄・サミュエル ペリー・中谷いずみ・久米依子・坪井秀人・生方智子・横濱雄二, 『少女少年のポリティクス』, 青弓社, 2009.2
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2004.4～現在 日本近代文学会評議員 ●2006.4～2008.3 日本近代文学会編集委員 ●2004.4～現在 日本文学協会委員 ●2007.4～現在 日本近代文学会 関西支部 運営委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

石川 康宏 ISHIKAWA Yasuhiro / 総合文化学科 / 教授

専門分野	経済理論, 経済政策
研究課題	「構造改革」と総括される政府の経済政策の検討, 現代日本経済のジェンダー視角からの検討, 東アジアの経済共同に対する「慰安婦」・歴史問題の影響の検討

教育活動

担当授業科目(大学)	比較経済論, 経済学(国際経済を含む), 現代社会と経済学, 知への好奇心Ⅱ(戦争と平和), キャリアを考える(仕事編), キャリアを考える(人生編), 女性学(実践編), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●ゼミとして次の 2 冊の本を出版した。①『女子大生と学ぼう「慰安婦」問題』、②『輝いてはたらきたいアナタへ』

研究活動

著書・CD	●[単著]『覇権なき世界を求めて』新日本出版社, 2008.7.30 ●[共編著]◎石川康宏・08 年度専攻ゼミⅡ学生全員『女子大生と学ぼう「慰安婦」問題』日本機関紙出版センター, 2008.10.20 ●[共著]◎石川康宏・羽柴修・梶本修史他『9 条が輝く兵庫をつくろう』日本機関紙出版センター, 2009.3.1 ●[共編著]◎石川康宏・07 年度専攻ゼミⅡ学生全員『輝いてはたらきたいアナタへ』冬弓舎, 2009.3.15 ●[共著]◎石川康宏・他多数『女性白書 2008』ほるぷ出版, 2008.8.20 ●[共著]◎石倉康次・鍋谷州春・石川康宏・他多数『現場がつくる新しい社会福祉』かもがわ出版, 2009.1.23
学術論文	●「碓井敏正・大西広編著『格差社会から成熟社会へ』を手がかりに――報告 1・経済学の立場から」, 『唯物論と現代』第 41 号, 関西唯物論研究協会, 2008.11.30
学会発表	●「人口変動とマルクスの資本主義分析」, 基礎経済科学研究所大会, 関西大学, 2008.12.7
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●座談会「語り合う教師と学生 大学生生活と学び」, 『経済』2008 年 5 月号, 新日本出版社, pp.24-37, 2008.5.1 ●インタビュー「『資本主義の限界』を考える」, 『経済』2009 年 1 月号, 新日本出版社, pp.22-31, 2009.1.1 ●対談「世界の中の日米関係と日本の進路」, 『前衛』2008 年 4 月号, 日本共産党, pp.195-231, 2008.4.1 ●講演録「世界構造の変化と日本経済」, 「アジア・アフリカ・ラテンアメリカ」第 578 号, 日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会, 4-6 面, 2008.8.1 ●講演録「格差社会よ、さようなら。憲法社会よ、こんにちわ。」, 『誰がつくった?『貧困』、かえよう! 格差社会』, 格差社会を是正する共同闘争実行委員会, pp.6-64, 2008.8 ●座談会「2009 年の世界は、日本は」, 「アジア・アフリカ・ラテンアメリカ」第 583 号, 日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会, 4-7 面, 2009.1.1

その他の著作、訳書等	●論評「アメリカ覇権主義の後退と日本経済の今後」,「京都民報」,京都民報社,5面,2009.2.15 ●学習論文「貧困と改憲に抗して」,『教育』2008年8月号,国土社,pp.70-78,2008.8.1 ●論評「どう見る 09 年度予算案」,「商工新聞」,全国商工団体連合会,3面,2009.1.26 他(詳細は個人ブログ掲載)
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.4.4「企業社会分析におけるジェンダー視角の重要性」,全国労働組合総連合女性部,全労連会館(東京) ●2008.8.8「『慰安婦』問題・経済・社会の展望」,教育科学研究会第47回大会,立命館大学(京都) ●2008.9.7「『自己責任』から『連帯』の社会へ」,全国保育団体連絡会経営者懇談会,チサンホテル(大阪) ●2009.1.12「学生と学ぶ『慰安婦』問題」,日本基督教団大阪教区,日本基督教団東梅田教会 ●2009.2.14「金融危機以後の世界と日本」,AALA 関東ブロック,埼玉共済会館 他、年間約100回(詳細は個人ブログに掲載)
学外機関委員等	●2001.12～現在 関西勤労者教育協会・常任理事 ●2002.9～現在 総合社会福祉研究所・理事 ●2007.3～現在 兵庫県自治体問題研究所・理事 ●2007.5～現在 労働者教育協会・常任理事 ●2007.9～現在 関西唯物論研究会・委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 岩田 泰夫 IWATA Yasuo / 総合文化学科 / 教授

専門分野	社会福祉学
研究課題	セルフヘルプ運動と新しいソーシャルワーク実践, ソーシャルワーカーの機能, ソーシャルワーク実践とその方法

教育活動

担当授業科目(大学)	専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 精神保健福祉援助技術総論, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 文献ゼミ, 人間福祉学入門, 精神保健福祉援助基礎実習
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●授業のテキストを作成した。授業の方法を行動やロールプレイ中心の講義方式を形成し、講義の方式も変更した。

研究活動

著書・CD	●[単著]『セルフヘルプグループへの招待』, 川島書店, 2008.10 ●[共著]◎新保・岡村・藤井, 『精神保健福祉論』, 中央法規出版, 2009.2
学術論文	
学会発表	●「アルコール依存症者の家族への SST 教室その 1・その 2・その 3」, 第 13 回 SST 学術会議, 前橋市民会館, 井内・長野・友宗・野村・宋, 2008.12.12-13
その他の研究発表、演奏	●「国内留学一過去、今、未来一」, 大学学科別集会, 2008.11 ●「セルフヘルプ運動とソーシャルワーク実践」, 学科専門研究発表, 2008.11
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金, [単独], 「社会生活技能訓練(SST)の実践の現状と有効性」, 30 万円

社会活動

学会役員等	●2005.4～現在 精神科救急学会・評議員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.4.22 SST の実践, 宋クリニック ●2008.4.27 面接の技能, 夢野生活訓練施設 ●2008.6.6 セルフヘルプグループとは, 大阪府池田保健所 ●2008.7.6 面接の技能, 夢野生活訓練施設, 大阪府池田保健所 ●2008.8.8 自立支援員の支援, 社会復帰促進協会, 大阪府こころのセンター ●2008.9.5 現任研修のための研修, 大阪府吹田保健所 ●2008.9.17 ボランティアとは何か, 川西市, 川西市福祉センター ●2008.9.24 障害者への理解と支援, 川西市, 川西市福祉センター ●2008.10.24 SST の実践, 宋クリニック ●2008.10.30 自分を開くゲーム, 大阪府吹田保健所 ●2008.11.22 面接の技能, 大阪府吹田保健所 ●2009.2.16 面接相談の技能, 川西市, 川西市福祉センター ●2009.3.1 面接の技能の再編, 夢野生活訓練施設 ●2009.3.4 ピアカウンセリング, 兵庫県, 兵庫県勤労福祉会館

公開講座、市民講座等での講演	●2009.3.10 ピアカウンセリング，兵庫県，姫路研修センター ●2009.3.9 セルフヘルプグループの理解と支援，神奈川県，神奈川県福祉協議会 ●2009.3.25 現任研修とは，芦屋メンタルサポートセンター，
学外機関委員等	●2002.4～現在 浅香山記念会監事 ●2002.4～現在 明志美会評議委員 ●2002.4～現在 やなぎの里評議委員 ●2002.4～現在 神戸市市民調査委員会特別委員 ●2002.4～現在 神戸市精神保健福祉専門委員 ●2002.4～現在 神戸市社会復帰施設連盟顧問 ●2007.3～2008.10 神戸市社会福祉施設の移管委員会委員長 ●2007.4～現在 兵庫県消費生活相談専門委員 ●2006.4～現在 神戸市障害者推進協議会副会長
その他社会活動上特記すべき事項	

備考

2007.10.1～2008.9.30 国内留学

氏名／所属／職名 小松 秀雄 KOMATSU Hideo / 総合文化学科 / 教授

専門分野	社会学
研究課題	現代の地域社会の諸問題，アクターネットワーク論の再検討，デジタル社会の社会学的再考

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ，専攻ゼミ(Ⅰ)，専攻ゼミ(Ⅱ)，卒業論文，社会学概論，地域社会学，知への好奇心Ⅱ(戦争と平和)，文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	社会学特殊講義(Ⅲ)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著]◎鯉坂学・◎小松秀雄・他 8 名，『京都の「まち」の社会学』，世界思想社，2008.10.20 ●[共著]◎浅野慎一・小松秀雄・他 25 名，『京阪神都市圏の重層的なりたち』，昭和堂，2008.12.25
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金，[単独]，「地域社会とモノ(物)に関する調査研究」，30 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●1995.3～現在 新修彦根市史・執筆委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

真栄平 房昭 MAEHIRA Fusaaki / 総合文化学科 / 教授

専門分野	日本史
研究課題	東アジア海域世界の交流史, 海運・流通ネットワーク史, 近世日本の境界領域論

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 日本史(Ⅱ), 史料で探る日本の歴史, 文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	日本史演習, 比較文化学合同研究 A, 比較文化学特殊研究
教育活動上特記すべき事項	●大学院ゼミの課外活動として、文献講読会(米欧回覧実記)を継続実施。

研究活動

著書・CD	●[共著]◎渡邊欣雄,『沖縄民俗辞典』,吉川弘文館,pp.204-205,2008.7.20
学術論文	●「明朝の海禁政策と琉球―海禁・倭寇論を中心に―」,『交通史研究』第 67 号,交通史研究会,pp.61-76,2008.12.31 ●「海を越えた中華の至宝―琉球に舶載された玉 □ガラス―」,『甦る琉球王国の輝き(中国・北京故宫博物院秘蔵・特別展図録)』,沖縄県立博物館,pp.16-20,2008.11.1 ●「2007 年の歴史学界―回顧と展望(近世の対外関係 □琉球)」,『史学雑誌』第 117 編第 5 号,史学会,pp.137-138,2008.5.15 ●「琉球王国と海域アジア」,『海路』第 7 号,海鳥社,pp.70-79,2009.1.1
学会発表	●「琉球の朝貢貿易と舶載品について」,第 34 回交通史研究大会,駒澤大学,2008.5.11 ●「近世琉球の貿易と輸入品」,日文研共同研究会,国際日本文化研究センター,2009.2.28 ●「琉球貿易と舶載品」,タカラガイ研究会,立教大学,2009.3.18 ●「近代の台湾航路と沖縄・南清貿易の構想」,広島史学研究会(勝部科研共催),広島大学,2009.3.28
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●論文:「北京に旅した琉球人(チベット仏教寺院を訪ねる上・下)」,『榕樹』第 319 号・320 号,2008.6.7,7.7 ●論文:「戦時下における国家主義と御真影」,『学院史料』vol.22,神戸女学院史料室,pp.29-46,2008.6.30 ●論文:「琉球使節の江戸立 (上)・(下)」,『沖縄タイムス』,沖縄タイムス社,2009.3.23,30 ●書評:「久米毛氏四百年記念誌 鼎」,『沖縄タイムス』,沖縄タイムス社,2009.2.21
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金,[単独],「18・19 世紀を中心とする東アジア国際貿易の構造と琉球」,30 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.7.26 琉球の東アジア交流史と九州,「九州とは何か〜その多様性と統一性」,朝日カルチャーセンター福岡

公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.1 江戸時代の砂糖・昆布ロード，芦屋川カレッジ，芦屋市民センター ●2008.12.6 18 世紀の清朝と琉球－万国来朝図・皇清職貢図の世界－，シンポジウム「琉球王国と北京」，沖縄県立博物館 ●2008.12.15 江戸時代の海外情報と琉球，奈良歴史地理の会，奈良県中小企業会館 ●2009.1.17 世界遺産・石見銀山遺跡(対談)，島根県教育庁文化財課企画，沖縄県立博物館
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 松田 央 MATSUDA Hiroshi / 総合文化学科 / 教授

専門分野	キリスト教神学, 宗教哲学
研究課題	キリスト教と日本の宗教との比較, キリスト教的修道, ヨハネによる福音書のキリスト論

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, キリスト教概説, キリスト教学(キリスト教思想), 宗教的人間論, 文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	比較宗教学
教育活動上特記すべき事項	●学生寮の夕拝の説教を2回担当した。 ●英文学科のフレッシュマンキャンプの礼拝を担当した。 ●学院クリスマスの説教を担当した。 ●毎月のチャペルアワーニュースの執筆を担当した。 ●学内で聖書研究会を開催した。

研究活動

著書・CD	[単著]『世の光キリスト』, キリスト新聞社, pp. 1-126, 2008.4.1
学術論文	●「キリスト教の愛の思想」(その1), 『神戸女学院大学論集』第55巻第1号, 神戸女学院大学研究所, pp. 26-40, 2008.6.20 ●「キリスト教の愛の思想」(その2), 『神戸女学院大学論集』第55巻第2号, 神戸女学院大学研究所, pp. 16-29, 2009.1.20
学会発表	●「イエスの復活に関するキリスト論的解釈」, 日本カトリック神学会第20回学術大会, 南山大学, 2008.9.15 ●「キリストの道に生きる-道元の『正法眼蔵』の探究-」, 日本基督教学会近畿支部会, 関西学院大学, 2009.3.23
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●キリスト教学校教育同盟関西地区夏期研修会の実行委員

氏名／所属／職名 三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野	現代アメリカ小説
研究課題	多分化社会におけるマイノリティの諸相

教育活動

担当授業科目(大学)	アメリカ研究, 文献ゼミ, 外国語セミナー(英語Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, アメリカ研究, 基礎ゼミ
担当授業科目(大学院)	国際文化論(Ⅰ)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「トウエイン研究の気概と発展」, 『マーク・トウエイン 研究と批評』第8号, 南雲堂, p.138
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 日本アメリカ文学会関西支部評議員 ●2007.4～2009.3 日本アメリカ文学会関西支部編集委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野	ドイツ文学
研究課題	ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderne の長編小説, 田園都市の思想と運動

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, ドイツ語(Ⅰ)文法, ドイツ文化論, 文献ゼミ, 知への好奇心Ⅱ(戦争と平和)
担当授業科目(大学院)	比較文化・文学(Ⅱ)
教育活動上特記すべき事項	●学生・院生とともにドイツ語原書による読書会を隔週開催、学部をこえた知的交流の場となっている。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [代表者: 浜下昌宏], 「日本語の言語的・表記的特性と人文学・哲学の用語としての限界あるいは適切性について」, 150 万円

社会活動

学会役員等	●2008 年度 日本独文学会賞欧文部門選考委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 村上 直之 MURAKAMI Naoyuki / 総合文化学科 / 教授

専門分野	
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, メディアリテラシー入門, 基礎ゼミ
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

難波江 和英 NABAE Kazuhide / 総合文化学科 / 教授

専門分野	英米文学, 批評理論, 文化学
研究課題	生きるための思想, 文学作品の文化学的構造分析

教育活動

担当授業科目(大学)	比較文化特殊研究(Ⅳ), 基礎ゼミ, 外国語セミナー(英語Ⅱ), 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, メディアと知, 文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 内田 樹 UCHIDA Tatsuru / 総合文化学科 / 教授

専門分野	フランス現代思想、映画論、武道論
研究課題	ユダヤ教思想、武道的身体論、映画の構造分析

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, フランス語(Ⅰ)文法, ワークショップⅣ(クリエイティブライティング), キャリアを考える(仕事編), 対話-音楽から広がる知の世界, 文献ゼミ, フランシュ・コンテ大学(ブザンソン)夏期語学研修
担当授業科目(大学院)	比較文化・文学, 比較文化合同研究 B
教育活動上特記すべき事項	●教育論の著作を刊行した(1冊)。 ●教育関係の講演をいくつか行った。

研究活動

著書・CD	●[単著]『街場の現代思想』, 文藝春秋, 2008.4.10 ●[単著]『知に働けば蔵が建つ』, 文藝春秋, 2008.11.10 ●[単著]『街場の教育論』, ミシマ社, 2008.11.28 ●[単著]『昭和のエートス』, バジリコ, 2008.12.10 ●[共著]◎鷲田清一 ほか, 『哲学の歴史 12「実存・構造・他者」』, 中央公論新社, pp.278-288, 2008.4.25 ●[共著]鷲田清一, 『大人のいない国』, プレジデント社, 2008.10.10 ●[共著]橋本治, 『橋本治と内田樹』, 筑摩書房, 2008.11.25
学術論文	●「アジア的宗教性」, 『寺門興隆』, 興山社, pp.58-61, 2008.4.1 ●「学びから逃走する子どもたち」, 『教育と医学』, 慶応大学出版会, pp.11-18, 2008.6.1 ●「行き場を失った若者と社会的連帯の可能性」, 『神奈川大学評論』, 神奈川大学, pp.26-34, 2008.12.28 ●「日本の身体」(第二回-第五回), 『考える人』春号、夏号、秋号、冬号, 新潮社, 2008.5.1, 8.1, 11.1, 2009.2.1 ●小松秀樹との対談, 「医療崩壊の文化論」(1～5 回), 『ロハスメディカル』, ロハスメディア, 2008.5.1, 6.1, 7.1, 8.1, 9.1
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「内田樹の大市民講座」, 『AERA』, 朝日新聞出版, 隔週 ●「水脈」, 『毎日新聞』, 毎日新聞社, 季刊 ●「うほほいシネクラブ」, 『讀賣新聞』, 讀賣新聞, 不定期刊 ●「悲しみと恥の予感の中で」, 『論座』6月号, 朝日新聞出版, pp.46-47, 2008.6.1 ●「呪いの時代」, 『新潮 45』11月号, 新潮社, pp.52-62, 2008.11.1 ●「時評 2009」, 『中央公論』1月号-3月号, 中央公論新社, 2008.1.1, 2.1, 3.1 ●[単独訳]『困難な自由』, 国文社, 2008.9.25
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2007.4～2009.3 日本ユダヤ学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 上西 妙子 UENISHI Taeko / 総合文化学科 / 教授

専門分野	フランス文学
研究課題	文学，文体論

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ，卒業論文，フランス語(Ⅰ)文法，フランス文学，文献ゼミ，専攻ゼミ(Ⅰ)，専攻ゼミ(Ⅱ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	社会福祉学
研究課題	アフリカの精神保健福祉, イギリスのソーシャルワーク

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 精神保健福祉論, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 基礎ゼミ, 精神保健福祉援助基礎実習
担当授業科目(大学院)	社会福祉学特殊講義(Ⅳ)
教育活動上特記すべき事項	●精神保健福祉士養成課程4年生を対象に国家試験対策模擬試験を実施(2008年7月) ●実習先の指導者を招いて研修会を実施(2008年9月) ●精神保健福祉士養成課程OG会・研修会(卒後教育)を実施(2008年9月) ●精神保健福祉士養成課程4年生の実習報告会を実施(2008年11月)

研究活動

著書・CD	
学術論文	●落合雄彦, 「植民地シエラレオネにおける狂気の歴史」, 『龍谷法学』第41巻第3号, 龍谷大学, 2008.12
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●書評: 『British Journal of Social Work, Vol.38, No.1』, 『ソーシャルワーク研究』133号, 相川書房, pp.88-90, 2008.4.30 ●書評: 『British Journal of Social Work, Vol.38, No.2』, 『ソーシャルワーク研究』134号, 相川書房, pp.80-82, 2008.7.31
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「シエラレオネ共和国都市部の精神保健状況に関する複合的な研究」, 2007～2010年度, 98万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.27-2009.1.19 共に支えあう社会を目指して, 西宮市精神保健福祉ボランティア養成講座(2回), 総合福祉センター ●2008.12.1 OTP って何だろう?, 大阪府精神障がい者等退院促進強化事業, 池田保健所
学外機関委員等	●2002.7～2008.7 『ソーシャルワーク研究』編集協力員 ●2008.1～現在 芦屋メンタルサポートセンター・メール相談員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	日本古典文学
研究課題	中古中世和歌文学における題詠のあり方，中古中世和歌文学と漢籍との関連性，歌題集成書の成立と展開

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ，専攻ゼミ(Ⅰ)，専攻ゼミ(Ⅱ)，卒業論文，日本語教育実習(国外)，日本語(Ⅰ)漢字，日本古典文学研究，日本文化・文学入門，文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	日本文学演習
教育活動上特記すべき事項	●教材『大学生のための日本語表現実践ノート』(共著、風間書房刊)の手直しをおこない、第5刷を刊行した。 ●「日本語教育実習(国外)」の引率教員として、広東外語外貿大に二週間滞在した。

研究活動

著書・CD	●[共著]頼政集輪読会◎中村文・大山紗弥佳・鋸武彦・兼築信行・久保木秀夫・藏中さやか・黒田彰子・新美哲彦・野本瑠美・北條暁子・松本智子・安井重雄・渡邊裕美子『頼政集本文集成』(CD-ROM版)，青簡社，2009.1.30
学術論文	●『『松平大和守日記』古筆関連記事(寛文年間)、瞥見』、『神戸女学院大学論集』第55巻第1号(通巻第160号)，神戸女学院大学研究所，2008.6.20 ●「定家「韻字四季歌」和歌部分の詠作方法」、『国語と国文学』第85巻第9号(通巻第1018号)，東京大学国語国文学会，2008.9.1
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●報告:「海外日本語教育実習報告」、『学報』No.154，神戸女学院大学学報委員会，pp.30，2008.12.16 ●書評:「田中真一著『リズム・アクセントの「ゆれ」と音韻・形態構造』」、『学報』No.155，神戸女学院大学学報委員会，pp.18，2009.3.17 ●エッセイ:『『源氏物語』千年紀に寄せて・雑感』、『VERITAS』No.39，神戸女学院大学図書館，pp.3-4，2008.12.19
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)(2)，[代表者(単独)]，「中世歌題集成書類の基礎的考察」，2008年度，143万円

社会活動

学会役員等	●2006.11～現在 和歌文学会 委員 ●2001.4～現在 中古文学会関西支部 委員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.5.29, 6.26 『源氏物語』への誘い(計2回)，社団法人神戸女学院教育文化振興めぐみ会公開講演会古典教室，めぐみ会館 ●2008.6.5, 19 『源氏物語』をめぐる(計2回)，財団法人兵庫県高齢者生きがい創造協会いなみ野学園，いなみ野学園
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 宮田 道昭 MIYATA Michiaki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	中国近代史
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, アジア史研究, 地理歴史科教育法, 日本アジア関係史, 知への好奇心Ⅱ(戦争と平和)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 高橋 雅人 TAKAHASHI Masahito / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	倫理学
研究課題	古代ギリシア倫理思想, ヨーロッパ中世倫理思想, 現代応用倫理学

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 哲学, 倫理学, ヨーロッパ・キリスト教史, 基礎ゼミ
担当授業科目(大学院)	比較思想(Ⅱ)
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著]◎熊野純彦,『岩波講座哲学第六巻 ーモラル／行為の哲学』, 岩波書店, pp. 17-35, 2008.11.7
学術論文	●「アルキビアデスのソクラテス賛美演説に関する一つのノート」,『神戸女学院大学論集』第55巻第2号, 神戸女学院大学研究所, pp.31-42, 2009.1 ●「プラトン『国家』における「女性の劇」の射程」,『女性学評論』第23号, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, pp. 1-17, 2009.3
学会発表	●「古代ギリシアにおける性の倫理」, 京都生命倫理研究会, 京都女子大学, 2008.9.21 ●「性の倫理学の可能性を探る」, 第59回日本倫理学会, 筑波大学, 2008.10.3 ●“The Birth of a Homo Ludens: an Analysis of Watsuji's Kojijunrei”, the 15th Conference of Korea-Japan Aesthetic Studies Society, Kyunsung University, Busan, 2009.2.23
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「古代ギリシア正義論の欧文総合研究ープラトン『国家』とその伝統ー」, 2008年度, 10万円 ●神戸女学院大学研究所総合研究助成金, [代表者: 浜下 昌宏], 「日本語の言語的・表記的特性と人文学・哲学の用語としての限界あるいは適切性について」, 150万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

田中 真一 TANAKA Shinichi / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	言語学, 音声学, 日本語学, 日本語教育学
研究課題	日本語および諸言語の韻律構造の解明, 基礎研究で得られた知見の日本語音声教育への応用方法, 方言音声、および、イタリア語音声と東京方言音声との対照研究

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 日本語教授法(Ⅱ)(日本語教育内容論), 日本語(Ⅱ)読本, 日本語学研究(Ⅱ), 日本語教育実習(国外), 基礎ゼミ, 日本語教授法(Ⅰ)(日本語教育概論)
担当授業科目(大学院)	日本語学
教育活動上特記すべき事項	●日本語教育実習の実習機関を訪問し、先方と改善点等を確認した。

研究活動

著書・CD	●[単著]『リズム・アクセントの「ゆれ」と音韻・形態構造』, くろしお出版, 全 250 頁, 2008.12.10
学術論文	●「言語の韻律構造と歌のリズム・メロディー」, 『日本語学』第 27 巻 4 号, 明治書院, pp.18-29, 2008.4.10 ●◎田中真一・窪菌晴夫, 「イタリア語の二重子音・単子音に対する促音知覚」, 『第 22 回日本音声学会大会予稿集』, 日本音声学会, pp.61-66, 2008.9.15
学会発表	●「外来語の促音」, 関西言語学会第 33 回大会, 大阪樟蔭女子大学, 窪菌晴夫・請川剛史・工藤紀子・◎田中真一, 2008.6.7,8
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●文部科学省科学研究費補助金若手研究(B), 代表者(単独), 「名古屋方言のプロソディーと世代差に関する対照言語学的研究」, 2007～2009 年度, 180 万円

社会活動

学会役員等	●2006.8～2009.3 日本音韻論学会・事務局書記
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●Who's Who in the world 2009(26th edition; Marquis 社アメリカ)に掲載

氏名／所属／職名

渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	イギリス文学
研究課題	ユートピア文学, イギリス・ロマン派

教育活動

担当授業科目(大学)	イギリス研究, 基礎ゼミ, 女性学(実践編), 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, Comprehensive English Ⅱ, 女性学(理論編), 対話-音楽から広がる知の世界, 文献ゼミ
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●2008年8月の英国サセックス大学語学研修。2009年3月の英国ヨーク大学語学研修に引率教員として参加した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●書評:「橘木俊詔著『女女格差』」, 『女性学評論』第23号, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, pp.101-108, 2009.3.31
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	福祉社会学
研究課題	労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動、滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築、医療現場における価値・倫理規範と医学部教育にかかわる問題

教育活動

担当授業科目(大学)	文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文, 社会調査計画法, 社会調査実習, キャリアを考える(仕事編), 対話-音楽から広がる知の世界, 基礎ゼミ, 社会調査入門
担当授業科目(大学院)	社会調査法研究
教育活動上特記すべき事項	●教育方法に関して、次のような試みを行っている。(1)参加開発型手法を用いた授業運営。(2)専攻ゼミIにおいて、ドキュメンタリービデオ作成を用いて学生たちのオルタナティブな表現力を育成する試みを行ったこと。(3)学生たちの学習達成度を外部専門家に評価してもらう方法を導入したこと。

研究活動

著書・CD	●[共著]◎横田恵子・平野智之・大北全俊、『「るるく」8年のあゆみ:高校生エイズ・ピア・エデュケーション活動研究報告書』, せせらぎ出版, 2009.3.31 ●[共著]◎桜井厚・他 19名『医師と患者のライフストーリー(論考編)』, 松籟社, 2009.3.31
学術論文	●「オーストラリアの新移民女性:彼女たちを支えるのは誰なのか」, 『女性学評論』第23号, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, 2009.3.31
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●「日本社会の異種混雑化に資するソーシャルワーク実践を模索して:多文化ソーシャルワークとは何なのか?」, 『エスニック・マイノリティによる多文化ソーシャルワーク実践の日豪比較研究』, 科学研究費補助金研究成果報告書, pp.1-5, 2009.3.31 ●「「滞日外国人女性」という経験:多文化支援ワークショップが引き起こす変化・連帯・希望」, 『エスニック・マイノリティによる多文化ソーシャルワーク実践の日豪比較研究』, 科学研究費補助金研究成果報告書, pp.66-75, 2009.3.31
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), [代表者], 「エスニック・マイノリティによる多文化ソーシャルワーク実践の日豪比較研究」, 325万円 ●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「「薬害 HIV」問題経験の社会学的研究—ナラティブ・アプローチから—」, 10万円

社会活動

学会役員等	●2007.4～現在 The Social Work Education 誌 アジア・オセアニア地区編集委員
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	●2006.10～ 現在厚生労働省(エイズ予防財団委託)エイズ戦略研究運営委員

その他社会活動上特記すべき事項	●NPO 法人 Center for Health and Migrants 理事 ●音楽学部アウトリーチ活動と共同で、国立病院機構「刀根山病院」緩和ケア病棟にて、コンサートを 2 回開催。
------------------------	--

氏名／所属／職名

米田 眞澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 准教授

専門分野	国際人権法
研究課題	国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止

教育活動

担当授業科目(大学)	基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文, 家族と法, 現代社会と法, 女性と司法, 人権論, 法律学(国際法を含む), 国際法, キャリアを考える(仕事編), 女性学(実践編), 文献ゼミ, 法律学, 自然と人間
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●7月21日、22日の国立女性教育会館主催の人身取引教材開発研究会において人身取引についての教材に盛り込むべき内容について報告した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「公職選挙法違反大石事件判決コメント」, 第20回国際人権法学会, 青山学院大学, 2008.11.9
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●教材冊子分担執筆:第2章「人身取引問題の背景と国際的取組」, 『人身取引(トラフィッキング)問題について知る』, 国立女性教育会館, pp.13-15,22-25,36-37, 2009.3
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), [分担者], 「子どもの安全保障」の国際学的研究ー子どもの日常性の回復をめざしてー, 2007~2008年度, 10万円 ●神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成金, [単独], 「性的搾取を目的とする少女の人身売買の防止と被害回復措置についての研究」, 10万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.8.23 人権問題としてのドメスティック・バイオレンス, DVSN主催DV被害者支援サポートコーディネーター養成講座, ウイングス京都
学外機関委員等	●1994.12~現在 (財)世界人権問題研究センター第4部会嘱託研究員
その他社会活動上特記すべき事項	●人身売買禁止ネットワークの運営委員として活動 ●国際女性の地位協会主催の女性差別撤廃条約研究会における発表

氏名／所属／職名 北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野	政治学, 国際関係論
研究課題	インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加

教育活動

担当授業科目(大学)	国際関係論, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 市民のための現代社会・政治, 女性学(理論編), 基礎ゼミ, 質的調査法
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●神戸女学院大学女性学インスティテュート学外講演会

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「南アジア系エスニック・コミュニティの政治参加」, 第 21 回 日本南アジア学会, 東洋大学, 伊藤融・広瀬崇子, 2008.9.28
その他の研究発表、演奏	●「インドの貧困層女性ともう一つの民主化」, 総合文化学科 専門部会, 2008.6.13
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.28 「マイクロファイナンスの女性と政治参加—南インド農村の事例から」, 神戸女学院大学 女性学インスティテュート学外講演会, 西宮市大学交流センター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 石黒 晶 ISHIGURO Sayaka / 音楽学科 / 教授

専門分野	作曲
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	和声学(Ⅰ), 和声学(Ⅱ), 和声学(Ⅲ), 対位法(Ⅰ), 作曲MAJOR(Ⅲ), 作曲MINOR(Ⅰ), 作曲MINOR(Ⅱ), 対話-音楽から広がる知の世界, 楽器論, 対位法(Ⅱ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●2009.2.14 インターネット遠隔授業「コンピュータ音楽」をエミリー・ブラウン記念館スタジオ A で行い、在学生のほかミュージック・クリエイション専攻に関心ある高校生らを招き、コンピュータ音楽の新しい教育方法について試み、同時に本専攻の紹介につとめた。

研究活動

著書・CD	●『女声合唱とピアノのための ハッシャバイ・ソングス』, 音楽之友社, 2008.6.30 ●[共著]◎間宮芳生・松下耕・千原英喜ほか, “CD:「JCDA 合唱の祭典 ー第9回北とびあ合唱フェスティバルー日本の音を聴く〜日本の民族的な素材を使用した楽曲を集めて〜」”, JCDA 日本合唱指揮者協会, 2008.9 ●[共著]◎大中恵・高田三郎・J.Rutter ほか, “CD:「10周年記念第5回演奏会 クレセント・ハーモニー」”, クレセント・ハーモニー, 2009.1
学術論文	
学会発表	
演奏会	●「沖縄わらべうた」より「ヨーヒーヨ」, 第 45 回京都会館合唱祭, 京都会館第2ホール, 2008.6.1 ●「紀州うた拍子」より「こども遊びうた」, 第 31 回全日本おかあさんコーラス滋賀大会, 栗東芸術文化会館さくら, 2008.6.22 ●女声合唱とピアノのための「ハッシャバイ・ソングス」全曲, Spring Concert 2008, 中目黒 GT プラザホール, 2008.6.23 ●「紀伊の国のうた拍子」より「祝い歌」, Songbridge in Wakayama サテライト・コンサート 2, 和歌山城 西の丸, 2008.8.9 ●「紀伊のこどものうた遊び」より「ねんねこうた」, Songbridge in Wakayama ガラ・コンサート, 和歌山県民文化会館大ホール, 2008.8.10 ●「紀伊の国のうた拍子」より「祝い歌」, 第 48 回三重県合唱コンクール, 三重県文化会館大ホール, 2008.8.17 ●「紀州うた拍子」より「こども遊びうた」, 第 31 回全日本おかあさんコーラス全国大会, 郡山市民文化センター大ホール, 2008.8.24 ●「紀州うた拍子」より「トンボ」, 兵庫県合唱コンクール, いたみホール, 2008.8.25 ●「RISE」, 西宮市中核市移行記念 西宮大学芸術祭, プレラホール, 2008.11.5 ●女声合唱のための「わらべうたのカタログ」, 10 周年記念 クレセント・ハーモニー第 5 回演奏会, いたみホール, 2008.11.15 ●「旅立ち」, 子どものためのスペシャル・コンサート すてきだね、日本語の歌！, 松方ホール, 2008.11.22

演奏会	●「紀州うた拍子」より「こども遊びうた」，栗東カレンデュラ／彦根水すまし ジョイント・コンサート，滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール，2008.12.6 ●女声合唱版「ハッシュバイ・ソングス」全曲、「わらべうたのカatalog」から「まんじゅう」，慶應義塾ワグネル・ソサィエティー女声合唱団第 58 回定期演奏会，日本大学カザルスホール，2008.12.23 ●「エッジ・オン・カラーズ」，第 10 回クリエイティブコンサート，茨木市 クリエイトセンター・ホール，2009.2.22 ●独唱版「ハッシュバイ・ソングス」全曲，太田郁子ソプラノリサイタル，イシハラホール，2009.3.15
作曲、編曲	●「串本西小学校校歌」作曲 初演，串本西小学校開校式，和歌山県串本町 串本西小学校校，2008.4.9 ●女声合唱組曲「紀伊の国のうた拍子」作曲 初演，和歌山児童合唱団創立 50 周年記念定期演奏会，和歌山県民文化会館大ホール，2008.4.20 ●女声合唱とピアノのための「ハッシュバイ・ソングス」作曲 初演，JCDA 合唱の祭典 日本の音を聴く，北とびあ さくらホール，2008.6.8 ●「RISE」作曲 初演，神戸女学院エミリー・ブラウン記念館献堂式 舞踊専攻公演，神戸女学院エミリー・ブラウン記念館 スタジオA，2008.9.24 ●「エッジ・オン・カラーズ」作曲 初演，響の会 第 17 回作品発表コンサート，兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール，2008.10.30 ●「旅立ち」作曲 初演，子どものためのスペシャル・コンサート すてきだね、日本語の歌！，松方ホール，2008.11.22
その他の研究発表、演奏	●《紀州うた拍子》より「トンボ」と《紀伊の国のうた拍子》より「秋のいのこ餅」，神戸女学院中高部文化祭，2008.9.23
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	●2008.8.7 和歌山県合唱コンクール(中学・高校)審査員，海南市民交流センター ●2009.1.5 平成 20 年度和歌山市児童生徒文化奨励賞審査員，和歌山市役所
学外機関委員等	●2006.4～現在 学校法人みどり学園理事
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

中村 健 NAKAMURA Ken / 音楽学科 / 教授

専門分野	指揮・作曲
研究課題	指揮, 作曲, 19 世紀の洋楽導入

教育活動

担当授業科目(大学)	対話-音楽から広がる知の世界, 管打合奏(Ⅰ), 管打合奏(Ⅱ), 指揮法, 合唱(Ⅲ), 管打合奏(Ⅲ), 合唱(Ⅳ), 管打合奏(Ⅳ), 管打合奏(Ⅳ), オペラ基礎演習
担当授業科目(大学院)	オーケストラ特別実習Ⅰ, オペラ特別実習Ⅰ, オペラ特別実習Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●フォーレ「ピアノ連弾のための組曲”ドリー”」、ドヴォルジャーク「スラブ舞曲より Op.72-2」、中村徹「チャルダッシュ」他【ピアノ(連弾)・話】、桜井聖愛チャペルグリーンコンサート, 桜井聖愛教会, 2008.5.2 ●廣瀬量平「フルートオーケストラのための”マリン・シティー”」、チャイコフスキー「歌劇”ジャンヌ・ダルク”より”さらば森よ”」、トーマ「歌劇”ハムレット”より”遊びの仲間に入れてください”(オフェリア狂乱の場)」、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲 第2番 op.18」【指揮】、神戸女学院大学音楽学部第15回サマーコンサート, 伊丹アイフォニックホール, 2008.6.24 ●ヴェルディ「歌劇“仮面舞踏会”」【指揮・編曲】、2008 年度大阪音楽大学大学院音楽研究科オペラ研究室試演会, ザ・カレッジ・オペラハウス, 2008.7.17 ●中村健「あなたの優しい涙と微笑み」(初演。作詞:若山沙織、ソプラノ:斉藤言子)【作曲・ピアノ】、神戸女学院「子どものためのコンサートシリーズ」第22回, 神戸新聞松方ホール, 2008.11.22 ●ヘンデル「オラトリオ”メサイア”」【指揮・チェンバロ】、2008 年度神戸女学院大学音楽学部定期演奏会, 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール, 2008.12.5 ●ヴェルディ「マクベス」抜粋、ヴェルディ「椿姫」抜粋【指揮】、2008 年度大阪音楽大学大学院音楽研究科オペラ研究室「大学院オペラ修士演奏会」, ザ・カレッジ・オペラハウス, 2008.12.11 ●モーツァルト「フィガロの結婚」(ハイライト)【指揮・チェンバロ】、神戸女学院大学音楽学部・大学院音楽研究科 オペラ発表会, 神戸女学院講堂, 2009.2.18 ●フランク「Panis Angelicus」、中村健「フルート4声のための”いざうたえ、いざいわえ”」他【指揮・編曲】、神戸女学院大学クリスマス, 神戸女学院講堂, 2008.12.19 ●フランク「Panis Angelicus」、中村健「フルート4声のための”いざうたえ、いざいわえ”」他【指揮・編曲】、神戸女学院クリスマス, 神戸女学院講堂, 2008.12.19 ●ドビュッシー「ピアノ連弾のための”小組曲”」、チャイコフスキー「”くるみ割り人形より”花のワルツ」、中村徹「ピアノ連弾のための”ウィンナ・ワルツ」他【ピアノ(連弾)・話】、湖翠苑まちづくり協議会・生涯学習(文化講演会), 湖翠苑, 2009.3.15
作曲、編曲	●中村健「えがおのある風景 くぼたみきと ～詩集「えがお」に寄せて～」1.ねてる 2.テスト 3.きょうりゅう 4.おぼうさん【作曲(委嘱初演)】、Ensemble Capris ～9th Concert～, 東灘区民センターうはらホール, 2008.7.11

作曲、編曲	●ヴェルディ「歌劇“仮面舞踏会”」【編曲(ピアノ2台版)】，2008年度大阪音楽大学大学院音楽研究科オペラ研究室試演会，ザ・カレッジ・オペラハウス，2008.7.17 ●中村健「そして 今 あなたを」(ミュージカル”明日への扉”挿入歌)【作詞・作曲・編曲】，大阪スクールオブミュージック専門学校・大阪ダンス&アクターズ専門学校 他主催：骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「明日への扉」，NHK大阪ホール，2008.10.25-26 ●中村健「あなたの優しい涙と微笑み」(委嘱初演 作詞：若山沙織、ソプラノ：斉藤言子)【作曲】，神戸女学院「子どものためのコンサートシリーズ」第22回，神戸新聞松方ホール，2008.11.22 ●ヘンデル「オラトリオ”メサイア”」【モーツァルト版の改訂】，2008年度神戸女学院大学音楽学部定期演奏会，兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール，2008.12.5
その他の研究発表、演奏	●中村健「あなたの優しい涙と微笑み」(作詞：若山沙織、ソプラノ：斉藤言子)【作曲・ピアノ・話】，中・高等部礼拝，2008.12.10
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.3.15 「自閉症のあるピアニスト・徹(てつ)君と家族の歩みから」，湖翠苑まちづくり協議会・生涯学習(文化講演会)，湖翠苑
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	●2008.8.6 NHK 全国学校音楽コンクール兵庫県大会 中学校阪神地区，明石市民会館アワーズホール ●2008.8.25 2008年度 兵庫県合唱コンクール 中学校の部，伊丹市立文化会館いたみホール ●2008.11.18 第37回神戸市立高等学校 芸術祭，東灘区民センター区民ホール
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 西 明美 NISHI Akemi / 音楽学科 / 教授

専門分野	声楽
研究課題	イタリアバロックの歌い方

教育活動

担当授業科目(大学)	日本歌曲唱法, オペラ実習, 声楽MAJOR(Ⅲ), 声楽MAJOR(Ⅳ), 声楽MINOR(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	演奏芸術特論Ⅰ, 演奏芸術特論Ⅱ, 声楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●イタリアー古典歌曲 日本歌曲, 2008 春季公開講座, 神戸女学院 講堂, 2008.6.14 ●イタリアー古典歌曲 ドヴォルザーク「ジプシーの歌」, 専門部会, 神戸女学院 合奏室, 2008.7.2 ●ワーグナー「ローエングリン」より, 大野和士のオペラレクチャーコンサート, テアトロジューリオショウワ, 2008.9.6 ●ヘンデル「メサイヤ」, 神戸女学院音楽学科定期演奏会, 兵庫県立芸術文化センター 大ホール, 2008.12.5
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	●2008.12.8 西明美声楽特別講義, 大谷記念ホール
コンクール等の審査	●旭川新人音楽会オーディション, 旭川市立大雪クリスタルホール音楽堂, 2008.7.27
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 齊藤 言子 SAITO Kotoko / 音楽学科 / 教授

専門分野	声楽
研究課題	オペラ, 歌曲, 宗教曲

教育活動

担当授業科目(大学)	教育実習Ⅰ, 教育実習Ⅱ, 声楽MAJOR(Ⅰ), 声楽MAJOR(Ⅱ), 声楽MAJOR(Ⅲ), 声楽MAJOR(Ⅳ), キャリアを考える(人生編), キャリアを考える(仕事編), 対話-音楽から広がる知の世界, 音楽科教育法Ⅱ
担当授業科目(大学院)	声楽実技Ⅰ, 声楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●個々のレベルに応じた教材選び。個々の進捗、正確に応じたコンクール参加への指導。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●日本童謡メドレー, 童謡に秘められた想い, 西宮大学交流センター, 2008.7.2 ●恋するベートーベンの作品を集めて, アンサンブル神戸定期演奏会, 神戸松方ホール, 2008.7.5 ●日本歌曲名歌, 懐かしい日本の歌, 西宮大学交流センター, 2008.7.9 ●世界名曲メドレー, 歌い継がれる外国の歌, 西宮大学交流センター, 2008.7.16 ●「いい日旅立ち」、「時代」, 心に響く新しい歌, 西宮交流センター, 2008.7.23 ●オペラ「蝶々夫人」「ルチア」, Kobe College Music Department Concerts, Macalester College, 2008.9.9 ●落葉松、アヴェ・マリア、オペラ「ルチア」, Noon Concert, Fourth Presbyterian Church, 2008.9.12 ●オペラ「蝶々夫人」、「ルチア」、「震える唇」, Petty Auditorium Concert, Skokie Public Library, 2008.9.13 ●「バリ旅情」, 日本歌曲の流れ, いずみホール, 2008.10.17 ●落葉松、オペラ「蝶々夫人」、オペラ「ルチア」, カレッジタウン西宮ー未来にー, ブレラホール, 2008.11.5 ●「ふれあい」, 管内少年コーラス大会, 浪速少年院, 2008.11.13 ●企画・構成「オペラアリア(プッチーニ)」, 素晴らしき音楽仲間たち, 宝塚ベガホール, 2008.11.13 ●「旅立ち」「あなたの優しい涙微笑み」, 子どもの詩コンクール, 松方ホール, 2008.11.22 ●「メサイア(ソプラノソロ)」, メサイア, 兵庫県立芸術文化センター, 2008.12.5
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	●賛美歌, 賛美歌を歌おう, 2008.4.18 ●「歌に生き恋に生き(トスカ)」, ワイオミング大学オーナープログラム, 2008.6.13 ●「主は一羽の雀を目にとめたもう」「主われを愛す」, 中・高等部礼拝, 2008.6.26

その他の研究発表、演奏	●「親しいお友達、気も晴れ晴れと(夢遊病の女)」, エミリー・ブラウン記念館献堂式, 2008.9.24 ●賛美歌, キャロルを歌おう, 2008.12.12
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●～2009.3 関西二期会常任理事 ●～2009.3 関西二期会オペラ賛助会評議員 ●～2009.3 和歌山県文化事業アドバイザー
公開講座、市民講座等での講演	●2008.4.18 賛美歌を歌おう, 賛美歌を歌おう, 女学院講堂 ●2008.7.2 童謡に秘められた想い, インターカレッジ西宮, 西宮大学交流センター ●2008.7.9 懐かしい日本のうた, インターカレッジ西宮, 西宮大学交流センター ●2008.7.16 歌い継がれる外国のうた, インターカレッジ西宮, 西宮大学交流センター ●2008.7.23 心に響く新しいうた, インターカレッジ西宮, 西宮大学交流センター ●2008.12.12 キャロルを歌おう, キャロルを歌おう, 女学院講堂
公開レッスンでの指導	●2008.11.6 イタリア歌曲, 関西二期会オペラスタジオ ●2008.11.20 イタリア歌曲, 関西二期会オペラスタジオ
コンクール等の審査	●2008.4.12 日本演奏家連盟コンクール, うはらホール ●2008.4.27 和歌山新人オーディション, 和歌山県民文化会館 ●2008.5.5 関西二期会会員オーディション, 相愛学園 ●2008.5.10 日本演奏家連盟コンクール, アイフォニックホール ●2008.5.25 演奏会新人オーディション, 和歌山県民文化ホール ●2008.7.27 二期会オペラキャストオーディション, 相愛学園 ●2008.7.30 大阪国際コンクール, 芸術文化センター ●2008.8.10 関西二期会オペラ試演会審査, 相愛学園 ●2008.8.15 大阪国際コンクール, 芸術文化センター ●2008.8.31 関西二期会オペラキャストオーディション, 遊音堂 ●2008.9.6 NHK全国学校音楽コンクール, NHKホール ●2008.10.12 関西二期会会員オーディション, ミュージックシュレー ●2008.10.26 関西二期会研修生歌曲審査, 相愛学園 ●2008.12.21 関西二期会オペラスタジオ試演会審査, 青年会館 ●2009.2.15 関西二期会オペラスタジオソロ試験, アゼリアホール ●2009.2.22 関西二期会オペラスタジオソロ試験, ピッコロシアター ●2009.3.15 関西二期会オペラスタジオ入所オーディション, 相愛学園 ●2009.3.22 関西二期会オペラスタジオ予科試演会, 中央青年会館 ●2009.3.24 関西二期会オペラスタジオ本科ソロ試験, 中央青年会館 ●2009.3.28 関西二期会オペラスタジオ修了オペラ審査, ピッコロシアター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●大阪矯正管区、管内少年コーラス大会での、審査、講評、演奏

氏名／所属／職名 澤内 崇 SAWAUCHI Takashi / 音楽学科 / 教授

専門分野	作曲, 音楽理論, ソルフェージュ
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	ソルフェージュ(Ⅰ), 和声学(Ⅰ), 和声学(Ⅱ), 楽曲研究(近代), 作品制作研究(Ⅲ), 楽式論, 作曲MINOR(Ⅰ), 作曲MINOR(Ⅱ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●歌曲「序のうた」「うつくしい唇」「夕暮れの会話」再演, 東京クラブファンタジーコンサート, 東京日暮里サニーホール, 2008.5.30 ●女声合唱曲「どこかで春が」「夏の思い出」(編曲) 再演 (指揮), 東京クラブファンタジーコンサート, 東京日暮里サニーホール, 2008.5.30 ●女声合唱曲「Beauty Become The College」再演(指揮), 東京クラブファンタジーコンサート, 2008.5.30 ●女声合唱曲「黄昏に」再演(指揮), 東京クラブファンタジーコンサート, 東京日暮里サニーホール, 2008.5.30 ●歌曲「わたしのなまえ」再演, 子どものためのコンサート, 東京文化会館小ホール, 2008.11.24 ●歌曲「うつくしい唇」「夕暮れの会話」再演(ピアノ伴奏), KC 音楽学部訪米コンサート, 米国ミネアポリス マカレスター大学, 2008.9.9 ●歌曲「うつくしい唇」「夕暮れの会話」再演(ピアノ伴奏), KC 音楽学部訪米コンサート, 米国シカゴ スコーキー公共図書館ホール, 2008.9.13 ●歌曲「うつくしい唇」「夕暮れの会話」再演, 「響の会」, 兵庫芸文センター小ホール, 2008.10.30
作曲、編曲	●歌曲「薄明」作曲 初演 (ピアノ伴奏), 東京クラブファンタジーコンサート, 東京日暮里サニーホール, 2008.5.30 ●歌曲「落葉のやうに」作曲 初演, 「響の会」, 兵庫芸文センター小ホール, 2008.10.30 ●歌曲「わたしのなまえ」作曲 初演 (ピアノ伴奏), 子どものためのコンサート, 神戸松方ホール, 2008.11.22
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

専門分野	舞踊
研究課題	振り付け,演出

教育活動

担当授業科目(大学)	アナライズクラス(Ⅰ), アナライズクラス(Ⅱ), アナライズクラス(Ⅲ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●福岡市バレエ協会にてセミナー指導 ●ベルギー王立バレエ学校にて演出振付をした

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	
作曲、編曲	●「パッチワーク」発表, ロイヤルフランダースバレエスクール公演, ベルギー アントワープ, 2008.5.16-17 ●“RUN”発表, GOH バレエ公演, カナダ バンクーバー GM プレイス, 2008.5.23-24 ●“Fold”発表, ハーバードストリートダンスカンパニー, アメリカ シカゴ ハリスシアター, 2008.10.9,12
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.6.7 身体の言い分, 身体性の教育シンポジウム, 神戸女学院 ●2008.8.2 虫と人間, 神戸女学院大学新制大学認可 60 年記念シンポジウム, 神戸女学院
公開レッスンでの指導	●2008.11.22-24 福岡市バレエ協会 コンテンポラリーダンスセミナー
コンクール等の審査	●2008.11.22 福岡市バレエ協会 コンテンポラリーダンスセミナー
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

専門分野	ピアノ
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	ピアノMAJOR(Ⅰ), ピアノMAJOR(Ⅱ), ピアノMAJOR(Ⅲ), ピアノMAJOR(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	指導法研究 A, 指導法研究 B, 器楽実技Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●2009.1.9 学生の為の試験試演会実施

研究活動

著書・CD	●[共著]◎田中修二・セルゲイ・ザガツキン, CD「ザガツキン・田中修二ラフマニノフのタペ」, 芸術教育企画, 2008.11.26
学術論文	
学会発表	
演奏会	●ブラームス:ピアノトリオ 第1番 ロ長調, サロンコンサート協会 30 周年記念演奏会, 西宮市 芸文センター小ホール, 2008.6.22
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所体育・芸術活動助成金, 「セルゲイ・ザガツキン&田中修二ラフマニノフのタペ ライヴ CD 作成」, 50 万円

社会活動

学会役員等	●～現在 全日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員 ●2008.10～現在 大阪国際音楽コンクール理事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.5.28 第18回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, 出石ひばこホール ●2008.6.3 第18回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, ヤマハ神戸店 ●2008.6.4 第18回兵庫県学生音楽コンクール課題曲講座, 豊岡市岡楽器店 ●2008.12.4 ピアノ指導法公開講座, 西宮新響楽器オーパスサロン
公開レッスンでの指導	●2008.8.27 才能教育研究会公開レッスン, 川西みつなか文化サロン ●2009.3.8 才能教育研究会公開レッスン, 茨木市民会館
コンクール等の審査	●2008.5.18 姫路パルナソス新人オーディション, 姫路パルナソスホール ●2008.6.14 ABC新人コンサートオーディション, ザ・シンフォニーホール ●2008.7.22 兵庫県学生ピアノコンクール, 三田市民会館 ●2008.8.25 大阪国際音楽コンクールセミファイナル, 梅田十字屋サロン ●2008.9.8,9,13,14,15 全日本学生音楽コンクール, 大阪フェニックスホール ●2008.10.13 大阪国際音楽コンクールファイナル, 茨木市クリエイトセンター ●2008.10.26 全日本学生音楽コンクール, 大阪フェニックスホール

コンクール等の審査	●2008.11.23 小坂楽器ピアノフェスティバル審査, LIC羽曳野 ●2008.12.7 オクダ楽器YPC審査, 加古川アラベスクホール ●2009.1.10,11 ヤマハヤングピアニストコンサート四国大会審査, 高松テルサ ●2009.1.12 才能教育研究会審査, 難波学習センター ●2009.3.11,26 ABC新人コンサートオーディション, 大阪音大オペラハウス
学外機関委員等	●～現在 西宮市大学交流センター市民対象講座委員長
その他社会活動上特記すべき事項	●2008.11.5 西宮大学交流センター主催大学文化祭企画

氏名／所属／職名 津上 智実 TSUGAMI Motomi / 音楽学科 / 教授

専門分野	音楽学
研究課題	モンテヴェルディの復興史，初期神戸女学院の音楽教育，社会における音楽のあり方

教育活動

担当授業科目(大学)	音楽によるアウトリーチ(講義)，音楽によるアウトリーチ(実習)，初期神戸女学院，女性学(実践編)
担当授業科目(大学院)	副論文制作Ⅰ，副論文制作Ⅱ，楽書講読Ⅰ，楽書講読Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●「音楽によるアウトリーチ(実習)」の一環として、子どものためのコンサート・シリーズ第21回「子どものための七夕コンサート」(2008年7月5日、本学講堂)、病院へのアウトリーチ4回(9月4日、1月29日、2月4日、2月26日)、幼稚園へのアウトリーチ2回(9月11日、10月31日)、小学校へのアウトリーチ1回(12月16日)、地域青少年部へのアウトリーチ1回(1月31日)の計8回を実施し、『アウトリーチ通信』を年3回発行した。 ●アウトリーチ新旧交流会(2009年2月21日、本学メジ・ラウンジ)を開催し、在校生と卒業生との情報交換の場とした。 ●3年半の特色GP補助金終了に伴って、『最終報告書』(DVD付き)を作成した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「読売新聞に見るピアニスト小倉末子(1891～1944)」、『神戸女学院大学論集』第55巻第2号，pp53-68，2008.12 ●「旅するピアニスト～小倉末子の朝鮮演奏旅行」、『神戸女学院大学女性学評論』第23号，pp66-91，2009.3
学会発表	
演奏会	●“企画・運営・司会”，子どものためのコンサート・シリーズ第22および23回「子どものためのスペシャル・コンサート」，神戸新聞松方ホール，2008.11.22 ●“企画・運営・司会”，子どものためのコンサート・シリーズ第22および23回「子どものためのスペシャル・コンサート」，東京文化会館小ホール，2008.11.24
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	●『「神戸女学院仕込み」のピアニスト小倉末子(1891～1944)」，第29回神戸女学院大学ジェンダー研究会，2009.3.4
その他の著作、訳書等	●『対位法の変動・新音楽の胎動』“翻訳および解説”，春秋社，2008.9
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所総合研究助成金，[代表者：浜下 昌宏]，「日本語の言語的・表記的特性と人文学・哲学の用語としての限界あるいは適切性について」，150万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.11.23 3大学交流フォーラム『音楽の新しい学びフォーラム：社会に飛び出す音大生たち』，企画・運営・パネリスト，東京音楽大学

公開講座、市民講座等での講演	●2008.12.13 子どものためのコンサート・シリーズ「子どものためのクリスマス・コンサート」，制作・運営，本学講堂
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	●2008.4 神戸女学院大学「子どもの詩コンクール」，企画・運営・審査
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 山上 明美 YAMAGAMI Akemi / 音楽学科 / 教授

専門分野	シューマンとロマン主義の時代
研究課題	ブラームスの室内楽

教育活動

担当授業科目(大学)	ピアノMAJOR(Ⅰ), ピアノMAJOR(Ⅱ), ピアノMAJOR(Ⅲ), ピアノMAJOR(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	室内楽特別実習Ⅰ, 室内楽特別実習Ⅱ, 器楽実技Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	●学生、卒業生が公開で演奏する前に緊張への回避手段として、試演会を常時行う

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●Mozart 2台のピアノの為のソナタ KV448 Rachmaninoff Suite Op.17, 生涯教育 音楽会, 神戸女学院 講堂, 2008.6.14 ●Rachmaninoff Suite Op.17, ミニコンサート, 音楽館 ホール, 2008.7.23 ●Schubert Piano Trio Op.99, すばらしき音楽仲間達, 宝塚ベガホール, 2008.11.13
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	●Mozart 「2 台のピアノの為のソナタ」 K448, 音楽館ホール, 2008.6.11 ●Rachmaninoff Suite Op.17, 2008.7.23
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●1999.4～現在 (財) 日本ピアノ教育連盟特別協議員 ●1999.4～現在 (財) 日本ピアノ教育連盟運営委員
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	●2008.7 奈良高円高校ピアノ公開レッスン, 高円高校
コンクール等の審査	●2008.4.6 カワイピアノコンクール, クレオ大阪東 ●2008.4.12 日本演奏家コンクール 1 次予選, うはらホール ●2008.5.10 日本演奏家コンクール 2 次予選, 伊丹アイフォニックホール ●2008.6.6-7 宝塚ベガコンクール 1 次予選, 宝塚ベガホール ●2008.6.8 宝塚ベガコンクール 2 次予選, 宝塚ベガホール ●2008.6.29 宝塚ベガコンクール本選, 宝塚ベガホール ●2008.7.27 兵庫県学生コンクール予選, やしろ国際学習塾 ●2008.7.30 大阪国際コンクール地区本選, 兵庫県立芸文センター

コンクール等の審査	●2008.8.15 大阪国際コンクール地区本選, 兵庫県立芸文センター ●2008.8.18-19 ベガ学生コンクール予選, 宝塚ベガホール ●2008.8.29 日本演奏家コンクール東京本選, 横浜みなとみらいホール ●2008.10.5 ベガ学生コンクール本選, 宝塚ベガホール ●2008.10.10 大阪国際コンクールファイナル, 茨木クリエイトホール ●2008.20.18-19 ショパンコンクールインアジア予選, 豊中ゆやホール ●2008.10.26 YPA コンクール, 坂出うたづハーモニーホール ●2008.11.23 (財)日本ピアノ教育連盟オーディション, 兵庫県立芸文センター ●2008.11.24 (財)日本ピアノ教育連盟オーディション, 川西みつなかホール ●2008.12.23 YPA コンクール, 門真ルミエールホール ●2009.1.8-9 ショパンコンクールインアジア全国大会, 昭和音大ユリホール ●2009.1.10-11 ショパンコンクールインアジア アジア大会, 昭和音大ラ・サーラ・スカラ ●2009.3.26 来音会コンクール, 池田アゼリアホール
学外機関委員等	●1999.4～現在 (財) 日本ピアノ教育連盟特別協議員 ●1999.4～現在 (財) 日本ピアノ教育連盟運営委員
その他社会活動上特記すべき事項	●宝塚市にて老人ホーム、施設への訪問コンサート企画運営に携わる

氏名／所属／職名 佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 准教授

専門分野	ピアノ
研究課題	音色とタッチの関わりについて、ピアノ演奏における腕の重さの活用と脱力について、モーツァルトとドビュッシーのピアノ作品

教育活動

担当授業科目(大学)	対話-音楽から広がる知の世界、ピアノMAJOR(Ⅰ),ピアノMAJOR(Ⅲ),ピアノMAJOR(Ⅳ),ピアノMINOR(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),器楽実技Ⅱ
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●実技試験の前には試演会を行い、他の先生方との意見交換も交えて学生に舞台経験を積むようにしている。他の学生の演奏を聴くことも、学生にとっては重要な学習の場である。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●D.スカルラッティ:ソナタ、リスト:献呈、ハンガリー狂詩曲 他、阪神大震災復興祈念コンサート、西宮市 アミティホール、2008.5.10 ●ドビュッシー:プレリュード第Ⅱ巻より 他、岸和田ゆかりのソリスト、岸和田市 自泉会館ホール、2008.5.17 ●ラヴェル:悲しい鳥、道化師の朝の歌、ピアノトリオ イ短調 他、トリオ・フォンターナ結成 10 周年記念コンサート、和歌山 きびドーム、2008.7.19 ●ラヴェル:悲しい鳥、道化師の朝の歌、ピアノトリオ イ短調 他、トリオ・フォンターナ結成 10 周年記念コンサート、泉佐野市 泉の森ホール、2008.7.20 ●ドニゼッティ:ランメルモールのルチアより「夜の闇の沈黙に支配され」、プッチーニ:蝶々夫人より「ある晴れた日に」(Sop.斎藤言子)、音楽学部アメリカ演奏旅行、ミネアポリス マカレスター大学、2008.9.9 ●ドビュッシー:プレリュード第Ⅱ巻より「水の精」「風変りなラヴィーン将軍」「花火」、音楽学部アメリカ演奏旅行、シカゴ 第四長老派教会、2008.9.12 ●ドニゼッティ:ランメルモールのルチアより「夜の闇の沈黙に支配され」、プッチーニ:蝶々夫人より「ある晴れた日に」(Sop.斎藤言子)、音楽学部アメリカ演奏旅行、シカゴ スコーキーライブラリー、2008.9.13 ●R・シュトラウス:「番零節」「あなたの声が鳴り響いた時」バーンスタイン:キャンディードより(Sop.岡田美里)、落葉松、初恋、ある晴れた日に(Sop.斎藤言子)、2008 カレッジタウン西宮ー未来に一、西宮市 プレラホール、2009.11.5
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	●モーツァルト:幼年時代の作品、幻想曲ニ短調、ピアノソナタ K.331 他 (フォルテピアノ演奏)、音楽による対話 第2回音楽による対話 第2回、2008.6.4 ●モーツァルト:交響曲第40番 第1楽章 ピアノ連弾(第1Pf:横田恵子)、2台のピアノのためのソナタ K.448 (第1Pf: 山上明美)、音楽による対話 第3回、2008.6.11 ●モーツァルト:2台のピアノのためのソナタ K.448、ラフマニノフ:組曲第2集より「ロマンス」「タランテラ」(第1、第2Pf 山上明美)、春季公開講座、2008.6.14

その他の研究発表、演奏	●サウンド オブ ミュージック 「すべての山に登りなさい」 他 (Sop. 斎藤言子), 中・高部礼拝, 2008.6.26 ●ラヴェル:ピアノ三重奏曲、ボレロ (Vn:辻井淳、VC:雨田一孝), オープンキャンパス, 2008.8.3 ●ベッリーニ:夢遊病の女より (Sop. 斎藤言子), エミリー・ブラウン館献堂式, 2008.9.24
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.5.13 ピアノでたどる名曲の旅 シューベルト 1, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.6.10 ピアノでたどる名曲の旅 シューベルト 2, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.7.29 ピアノでたどる名曲の旅 リスト 1, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.8.26 ピアノでたどる名曲の旅 リスト 2, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.9.30 ピアノでたどる名曲の旅 印象派 1, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.10.14 ピアノでたどる名曲の旅 印象派 ドビュッシー, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.11.11 ピアノでたどる名曲の旅 印象派 ラヴェル, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2008.12.9 ピアノでたどる名曲の旅 ラフマニノフ, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2009.1.27 ピアノでたどる名曲の旅 スクリャビン, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室 ●2009.3.10 ピアノでたどる名曲の旅 プッチーニ, JTB カルチャーサロン, JTB カルチャーサロン 梅田教室
公開レッスンでの指導	●2008.11.24 カワイ梅田ショップ ワンポイントレッスン, カワイ梅田ショップ
コンクール等の審査	●2008.6.7 泉の森フレッシュコンサート 審査, 泉の森ホール ●2008.10.3,5,6 摂津音楽祭 予選, 摂津市民会館 ●2008.10.26 摂津音楽祭 本選, 摂津市民会館 ●2008.11.29 泉の森フレッシュコンサート 本選, 泉の森ホール ●2008.11.22-23 ピアノ教育連盟オーディション C 部門 副主任, 神戸女学院大学 ●2009.1.25 ヤマハジュニアコンクール 審査, メルパルクホール ●2009.2.22 第7回大阪ジュニアコンクール, ゆやホール ●2009.3.8 ピアノ教育連盟本選出場者の試演会 アドヴァイザー, 大阪音楽大学 ●2009.3.21 マドカプレミアムフレッシュ 審査員, マドカホール
学外機関委員等	●2002.4～現在 岸和田市文化財団 評議員 ●2005.4～現在 岸和田文化事業協会 理事 ●2007.4～現在 泉佐野音楽家クラブ 発起人 ●2006.4～現在 ピアノ教育連盟関西支部 運営委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

専門分野	ヴァイオリン
研究課題	からだと楽器の一体化について、アンサンブルの極意, CD 録音

教育活動

担当授業科目(大学)	オーケストラ(Ⅰ), 弦楽合奏(Ⅰ), オーケストラ(Ⅱ), 弦楽合奏(Ⅱ), オーケストラ(Ⅲ), 弦楽合奏(Ⅲ), オーケストラ(Ⅳ), 弦楽合奏(Ⅳ), 室内楽(Ⅰ), 室内楽(Ⅱ), 弦楽器MAJOR(Ⅰ), 弦楽器MAJOR(Ⅳ), 器楽MINOR(ヴァイオリン)(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	室内楽特別実習Ⅰ, 器楽実技Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●ラフマニノフ「交響的舞曲」他, 大阪フィルハーモニー定期演奏会他, シンフォニーホール他, 2008.4.21,22, 5.14,16, 6.18,19 ●サンサーンス:動物の謝肉祭他, アンサンブルベガ, 兵庫県芸術文化センター、調布グリーンホール、東京文化会館、横須賀芸術劇場、河北町サハトベに花ホール、福井ハーモニーホール他, 2008.5.3-6, 6.14, 8.4,14,16,17,26, 9.14,20, 2009.1.3,6,7 ●バーバー:アダージョ他, アンサンブルベガ, ベガホール, 2008.9.20 ●ショパン:ピアノ協奏曲一番他, 新日本フィルハーモニー, サントリーホール、トリフォニーホール他, 2008.5.31, 6.1, 11.14 ●ベートーベン:弦楽四重奏曲「ラズモフスキー3番」他, マイハート弦楽四重奏団, 広島厚生年金会館、ふくやまりーデンローズ、広島市東区民文化センター、竹原テアトルシェルネ、山口県教育会館他, 2008.7.14, 9.10-12, 10.19,20,23,14,26 ●ベートーベン:交響曲9番他, 日本フィルハーモニー, サントリーホール, 2008.8.30 ●リムスキーコルサコフ:シェエラザード他, ヴィルトゥオーゾオーケストラ, サントリーホール、シンフォニーホール, 2008.9.2-3, 2009.1.4 ●モーツァルト:バイオリン協奏曲5番他, マイハートオーケストラ, 広島フェニックスホール, 2008.9.5 ●プーランク:象のババール他, 鳥取室内楽, 米子コンベンションセンター, 2008.11.3 ●パガニーニ:ベニスの謝肉祭他, 辻井淳バイオリンリサイタル, 広島リーガロイヤル, 2008.10.10 ●パガニーニ:ベニスの謝肉祭他, 辻井淳バイオリンリサイタル, 佐倉聖書バプテスト教会、千里ニュータウンバプテスト教会他, 2008.7.13, 11.22, 12.11,21, 2009.2.8 ●バッハ:ロ短調ミサ他, 京都バッハズリステン, アルティ、いずみホール, 2008.11.16, 2009.3.1 ●バッハ:バイオリン協奏曲一番他, 京都バッハズリステン, 洛陽教会, 2008.7.21, 12.23

演奏会	●ラベル:弦楽四重奏曲他, マイハート弦楽四重奏団, 神戸女学院ホール、カザルスホール, 2009.1.20,26 ●モーツァルト:交響曲 41 番他, 京都市交響楽団, 京都コンサートホール, 2009.3.31
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●神戸女学院研究所 体育芸術活動助成金, [代表者], CD「Otello Fantasy」(ヴァイオリン小品集), 50 万円

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 村越 直子 MURAKOSHI Naoko / 音楽学科 / 専任講師

専門分野	コンテンポラリー・モダンダンス
研究課題	Somatic work applying to dance training, Mitzvah Technique

教育活動

担当授業科目(大学)	テクニク・モダン・コンテンポラリー(Ⅰ), アナライズクラス(Ⅰ), テクニク・モダン・コンテンポラリー(Ⅱ), テクニク・モダン・コンテンポラリー(Ⅲ), 舞踊史
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	●Four Horsemen Project, Thousand Islands Playhouse, Gananoque, Ontario Canada, 2008.7.9-26 ●Four Horsemen Project, Project Arts Centre, Dublin Ireland, 2008.9.16-20
作曲、編曲	●「あつ、抱いてる」, 神戸バレエスタジオ発表会, 神戸市民文化センター, 2008.12.24 ●「10.～」, 神戸女学院舞踊専攻第3回公演, エミリー・ブラウン記念館スタジオ A, 2009.2.25-3.1
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 岡田 将 OKADA Masaru / 音楽学科 / 専任講師

専門分野	ピアノ
研究課題	

教育活動

担当授業科目(大学)	リサイタル(Ⅰ), リサイタル(Ⅱ), リサイタル(Ⅲ), ピアノMAJOR(Ⅰ), ピアノMAJOR(Ⅱ), ピアノMAJOR(Ⅳ), ピアノMINOR(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会	
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	計算機工学
研究課題	授業支援システム, マルチメディア教材開発

教育活動

担当授業科目(大学)	演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 文系のための数学入門, 情報科学基礎演習, 情報科学入門, 情報科学演習, 情報科学応用演習Ⅱ
担当授業科目(大学院)	情報科学特論, 人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●平成 20 年度大学改革推進等補助金(大学改革推進事業)大学教育の国際化加速プログラム(国際共同・連携支援(交流プログラム開発型))「遠隔同時通訳システム」による国際化推進～OJT(学際的分野の海外連携授業支援)による大学院生通訳教育と学部教育への貢献～における遠隔授業の実施

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著]◎辰巳桂子・長尾ひろみ・杉浦元亮・ジョン ヒョンジョン・生田奈穂・橋爪寛・松縄順子・川島隆太, 「高英語力大学生群における逐次通訳時の脳活性-fMRI 実験の結果から」, 『神戸女学院大学論集』第 55 巻第 1 号, 神戸女学院大学研究所, 2008.6
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	臨床心理学
研究課題	スクールカウンセリングの実践的研究，文章完成法による心理査定，被害者支援

教育活動

担当授業科目(大学)	心理学入門ゼミ，演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究，スクールカウンセリング論，地域活性化総合実習，臨床心理学
担当授業科目(大学院)	臨床心理査定演習，臨床心理基礎実習，臨床心理実習，臨床心理地域実践実習，臨床心理学特別研究Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	●心理・行動で新しい教科書を出版するため，一部執筆した。

研究活動

著書・CD	●[共著]◎伊藤良子・小林哲郎他 11 名，『臨床心理学—全体的存在として人間を理解する』，ミネルヴァ書房，2009.1.20 ●[共著]◎井上智義・小林哲郎他 9 名，『誤解の理解』，北大路書房，2009.2.10
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●「文章完成法を応用したテスト SCT-B について」，大学アッセンブリー，2008.6.13
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●人間科学部教育・研究助成金(分担)

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.17 文章完成法を使った自己理解グループ，いのちの電話全国研修会第5分科会，京都国際会議場 ●2008.7.30 家庭、地域、学校で連携して子どもを育てるために—スクールカウンセラーの視点から—，心理相談室ウィーク講演会，神戸女学院大学D208 ●2009.3.7 子どもが育つ場を考える～家庭・地域・教育現場・臨床心理士の連携～シンポジスト，大学院現代GPシンポジウム，西宮アクタ
学外機関委員等	●2007.8～現在 京都市学校問題解決支援チーム常任委員 ●2008.12～現在 京都市青少年活動推進協議会委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	臨床心理学, 家族臨床心理学, グループワーク, 音楽療法
研究課題	調整的音楽療法の効果についての研究, 打楽器による能動的音楽療法プログラムの開発, 女性にとっての子どもの意味についての考察

教育活動

担当授業科目(大学)	臨床心理学, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 音楽療法とコミュニケーション, 家族臨床心理学
担当授業科目(大学院)	人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ, 臨床心理面接特論, 臨床心理査定演習, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理学特別研究Ⅰ, 臨床心理学特別研究Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●家族臨床心理学:2008年後期(毎回) コメントカードの利用による双方向授業 ●演習Ⅰ・演習Ⅱ:2008年前期 3年生を対象とした、4年生による研究経過発表と調査シミュレーション ●演習Ⅰ・演習Ⅱ・臨床心理学特別研究Ⅰ・Ⅱ:2008年前期1回 後期1回 ゼミ生全員によるグループワークの実施 ●音楽療法とコミュニケーション:2008年後期6回 音楽を用いた対人関係ワークの導入 ●臨床心理査定演習:2008年前期3回 発見学習の手法を導入した風景構成法実習 ●臨床心理学特別研究Ⅰ・Ⅱ:2008年前期2回 後期2回 院生によるグループワークファシリテーター実践実習 ●人間科学部倫理委員として、研究の倫理審査、心理臨床活動における倫理面での指導をおこなった。 ●人間科学部現代GPならびに人間科学研究科GPの委員を担当した。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●報告書「20周年記念の集いに参加して」, 臨床心理士報, 至文堂, pp.57, 2009.1.31 ●論文「構造的傾聴」を支える電話相談の「息づかい」, 「いのちの電話相談員へのメッセージ」全国研修会京都大会要項集, 社会福祉法人 京都いのちの電話, pp.73-79, 2008.8 ●講演記録「共感～波長を合わせる・響きあう」, 第26回いのちの電話相談員全国研修会京都大会報告書, 社会福祉法人 京都いのちの電話, pp.24-25, 2009.3
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.6.2 不登校のカウンセリング，京都府保育協会 カウンセリングセミナー，ハートピア京都 ●2008.6.9 いじめのカウンセリング，京都府保育協会 カウンセリングセミナー，ハートピア京都 ●2008.10.17 共感 ～波長を合わせる・響きあう～，第 26 回いのちの電話全国研修会 分科会，国立京都国際会館 ●2008.11.10 ほめること・叱ること，亀岡市教育委員会 平成 20 年度子育てサポータ養成講座，亀岡市教育委員会(亀岡市役所) ●2008.5.31 リソースを探す，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム ●2008.7.12 今、自分に必要なもの，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム ●2008.9.27 もう一人のキャラクターを創る，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム ●2008.11.1 協力 ～個と全体との関わり～，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム ●2008.12.20 音楽療法的サイコドラマ ～王様の病気～，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム ●2009.1.24 ジェノグラム ～空想の家族～，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム ●2009.3.28 人生と現実，CIF カウンセリンググループ，東梅田生涯学習ルーム
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 水田 一郎 MIZUTA Ichiro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	精神医学
研究課題	青年期精神医学, 精神療法

教育活動

担当授業科目(大学)	精神医学総論, 精神医学各論, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 精神医学総論, 精神保健福祉援助実習, 心理学入門ゼミ, キャリアを考える(仕事編)
担当授業科目(大学院)	臨床心理基礎実習, 臨床心理地域実践実習
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著]精神神経学会, 厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)『子どもの心の診療医の養成に関する一般精神科医向けの研修テキスト』, 厚生労働省雇用均等・児童家庭局, 2009.3.31
学術論文	●[共著]草野智洋, 「大学生のひきこもりに関する研究の現状と展望」, 『思春期青年期精神医学誌』第18巻1号, 日本思春期青年期精神医学会, 2008.5.30 ●[共著]小林哲郎・石谷真一・井出草平・谷口由利子, 「大学生に見出されるひきこもりの精神医学的な実態把握と援助に関する研究」, 『厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業 思春期・青年期の「ひきこもり」に関する精神医学的研究平成20年度総括・分担研究報告書』, 厚生労働省, 2009.3.31
学会発表	●2009.2.20 「最近の子どもの精神病理の再検証」, 第22回日本小児精神医学研究会, 東京(鷗外荘) ●2008.8.23 「大学生の不登校とその周辺」, 第40回近畿児童青年精神保健懇話会, 関西医科大学 ●2008.11.5-7 「気分障害、その他」“座長”, 第49回日本児童青年精神医学会総会, 広島国際会議場
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●大学生に見出されるひきこもりの精神医学的な実態把握と援助に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業, 厚生労働省, 70万円 ●人間科学部教育・研究助成金(代表者)

社会活動

学会役員等	●2000.4～現在 児童青年精神医学会・評議員 ●2001.4～現在 児童青年精神医学会・認定医審査委員 ●2000.4～現在 青年期精神療法学会・理事 ●2000.4～現在 近畿児童青年精神保健懇話会・世話人 ●2005.4～現在 神戸心身医学会・世話人
-------	---

公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 森永 康子 MORINAGA Yasuko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	生涯発達心理学、ジェンダー心理学
研究課題	日本におけるジェンダー問題：心理学の立場から、フェミニスト理論と科学

教育活動

担当授業科目(大学)	ジェンダーの心理学(生涯発達), 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 心理行動科学実験実習, 教育心理学, キャリアを考える(人生編), 心理学入門ゼミ
担当授業科目(大学院)	生涯発達心理学特論
教育活動上特記すべき事項	●心理・行動科学科で行った「アドバンスト・コース」の講師を担当した。 ●授業で使う教材(プリント、映像、論文など)は、なるべく新しい情報を入れるよう努力している。 ●講義ではほぼ毎回資料プリントを配布している。

研究活動

著書・CD	●[共著]◎青野篤子・赤澤淳子・松並知子(編),『ジェンダーの心理学ハンドブック』,ナカニシヤ出版,2008.4.20
学術論文	
学会発表	●「高校生の社会参加意識」,日本社会心理学会第49回大会,鹿児島大学ほか,◎森永康子ほか7名,2008.11.3
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 山 祐嗣 YAMA Hiroshi / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	認知心理学
研究課題	推論課題を用いた思考の文化差についての研究, Cross-cultural studies on the human resolution of contradiction, 推論機構の言語的実現とその解釈メカニズムに関する研究

教育活動

担当授業科目(大学)	
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	●[共著]◎Hiroshi Yama・◎Jean-Baptiste Van der Henst・Hugo Mercier・Minoru Karasawa・Yahoi Kawasaki・Kuniko Adachi, “Cross-cultural studies on the human resolution of contradiction”, 2008.6
学術論文	
学会発表	●“Control and ambiguity on probability judgments: Cross-cultural study.”, The 20th Annual Meeting of the Human Behavior and Evolution Society, 京都大学, ◎Adachi, K.・Yama, H.・Van der Henst, J-B.・Mercier, H.・Karasawa, M., and Kawasaki, Y. , 2008.6 ●“A cross-cultural study on conditional reasoning and hindsight bias”, The 6th International Conference on Thinking, 2008, University of Venice, ◎Hiroshi Yama・Ken I Manktelow・Hugo Mercier・Jean-Baptiste Van der Henst・Kyung Soo Do・Yayoi Kawasaki, and Kuniko Adachi, 2008.8 ●「曖昧性忌避が生じる曖昧性の程度の検討」, 日本心理学会第 72 回大会, 北海道大学, ◎足立邦子・山祐嗣, 2008.9 ●「高脂肪食品に対する潜在的態度の研究」, 日本心理学会第 72 回大会, 北海道大学, ◎山中祥子・山祐嗣, 2008.9
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●日本学術振興会二国間交流日仏共同研究 CHORUS, [日本チーム代表], Cross-cultural studies on the human resolution of contradiction, 2005.7-2008.6

社会活動

学会役員等	●2008 年 6 月～ 関西心理学会・常任委員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.11.19 Cognition and culture: A dual process model for hindsight bias, Psychology Seminar Series, Lancaster University ●2009.1.28 Cognition and culture: Processing models for hindsight bias, Psychology Lecture, University of Wolverhampton ●2009.2.18 Cognition and culture: Processing models for hindsight bias, Seminar Series Spring 2009, University of Portsmouth

学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●2008.12 <i>Window of Science Award/Grant (Asian Office of Aerospace Research & Development (AOARD))</i> —Culture ABC Workshop, Langkawi, Kedah, Malaysia (米空軍・宇宙開発局研究所等後援によるアジア地域平和維持のための招待会議)

備考

2008.4.1～2009.3.31 海外留学

氏名／所属／職名 山口 素子 YAMAGUCHI Motoko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野	臨床心理学
研究課題	山姥に見られる日本の女性元型，心理療法における象徴的表現について

教育活動

担当授業科目(大学)	演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究，深層心理学，臨床心理学，臨床心理学実習Ⅲ(臨床中級実習)(講義を含む)
担当授業科目(大学院)	臨床心理面接特論，臨床心理査定演習，臨床心理基礎実習，臨床心理実習，臨床心理地域実践実習，臨床心理学特別研究Ⅰ
教育活動上特記すべき事項	●大学院現代GPの代表者としてプログラムの推進に努めた ●アドバンスコースで講師を務めた

研究活動

著書・CD	●『山姥、山を降りる』，新曜社，2009.3.3
学術論文	●[共著]北山修・谷冬彦他，「トータルケアと性」，臨床心理学 45，金剛出版，2008.5
学会発表	●「おとぎ話を演じる一臨床心理士の訓練の 1 技法として」，甲南心理臨床学会第 11 回大会，甲南大学，2008.7.13 ●事例発表司会，日本箱庭療法学会第 22 回大会，愛知教育大学，2008.10.26
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●～2008.3 日本ユング心理学会理事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.4 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 1，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.5 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 2，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.6 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 3，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.7 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 4，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.8 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 5，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.9 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 6，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.10 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 7，日本ユング研究所，日本ユング研究所 ●2008.11 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 8，日本ユング研究所，日本ユング研究所

公開講座、市民講座等での講演	●2008.12 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 9, 日本ユング研究所, 日本ユング研究所 ●2009.1 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 10, 日本ユング研究所, 日本ユング研究所 ●2009.2 日本ユング研究所グループスーパーヴィジョン 11, 日本ユング研究所, 日本ユング研究所
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野	臨床心理学
研究課題	間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成，乳幼児期の発達の知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究，発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり

教育活動

担当授業科目(大学)	キャリアを考える(人生編)，演習Ⅰ，臨床心理学実習Ⅲ(臨床中級実習)(講義を含む)，演習Ⅱ，卒業研究，臨床心理学と人間，発達臨床心理学，臨床心理学
担当授業科目(大学院)	臨床心理査定演習，臨床心理基礎実習，臨床心理実習，臨床心理地域実践実習，臨床心理学特別研究Ⅰ，臨床心理学特別研究Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●大学院修了生と大学院生との学術交流の促進、臨床心理実習Ⅲにおける遊戯療法を参考にした児童の心理評価システムの開発

研究活動

著書・CD	●[共著]◎山口素子・山祐嗣・小林知博，『基礎から学ぶ心理学・臨床心理学』，北大路書房，2009.3.30 ●[共著]◎伊藤良子・角野善宏・大山泰宏，『発達障害と心理臨床』，創元社，2009.3.20
学術論文	●「心理臨床の営みを探索する上での力動システムモデル理論の有効性と限界」，『神戸女学院大学論集』第55巻第1号，神戸女学院大学研究所，2008.6.20
学会発表	●「臨床心理士を目指す大学院生の課題の明確化と教育法開発の試み」，第2回 精神分析的な心理療法フォーラム，甲南大学，2008.12.7 ●「模擬面接を介した大学院生の臨床コミュニケーション力育成の試み」，第27回 日本心理臨床学会，つくば国際会議場，2008.9.4-7
その他の研究発表、演奏	●「関係性を基盤とした自閉症の統合的理解と臨床」，心理・行動科学科アドバンス・コース，2008.10.17 ●「サイコセラピーでは何が起きているか」，研究所科別発表会，2008.11.28
その他の著作、訳書等	●報告：「地域実践活動を創造できる臨床心理士の養成」，『ヒューマンサイエンス』，神戸女学院大学人間科学研究科，pp.3-4，2009.3.30 ●報告：「地域実践活動を創造できる臨床心理士の養成」活動報告，『心理相談研究』，神戸女学院大学人間科学研究科心理相談室，pp.161-162，2009.3.31
研究助成金の受領状況	●人間科学部教育・研究助成金(単独) ●人間科学部教育・研究助成金(分担)

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2009.3.1「子育て支援」における発達臨床心理学的課題，甲子園大学心理臨床セミナー，西宮市大学交流センター
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●大学院 GP 事業の一端として、2009.3.7 に子育て支援シンポジウムを企画、司会を行う。

氏名／所属／職名 小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野	社会心理学
研究課題	潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究, 自己呈示尺度の作成, 潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係

教育活動

担当授業科目(大学)	心理行動科学実験実習, 社会心理学, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 行動科学統計Ⅱ, 心理学入門ゼミ
担当授業科目(大学院)	心理統計法特論, 社会心理学特論
教育活動上特記すべき事項	●秋に女性学インスティテュートの学外講演を行いました。 ●2月に家庭会での講演を行いました。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「高齢者・若年者の潜在的・顕在的自尊心と社会的適応の」, 日本社会心理学会第49回大会, 鹿児島大学, 小林知博・藤田綾子・平井啓, 2008.11.3 ●日本社会心理学会第49回大会特別企画シンポジウム「Motivation 研究の最前線」, 日本社会心理学会第49回大会, 鹿児島大学, 講演通訳, 2008.11.2 ●“Relationships between the type of implicit and explicit self-esteem and social adaptation”, 29th International Congress of Psychology, ICC, Berlin, Germany, Kobayashi, C.・Yamaguchi, S.・Masumoto, K.・Tabuchi, M.・Arai, R.・Hirai, K.・& Fujita, A., 2008.7.24
その他の研究発表、演奏	●「日本人は自己評価が低いのか? 自己評価指標の2側面 ～潜在的連合テスト (Implicit Association Test) を用いて得られる新たな知見・比較文化的視点から～」, 2008年度後期・研究所総会 研究発表, 2008.12.5
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2006.4～2009.3 日本パーソナリティ心理学会経常的交流委員会委員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.11.28 賢い消費者となるための心理学 ～説得テクニックに騙されないために～, 女性学インスティテュート学外講演会, 西宮市大学交流センター・大講義室
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 三浦 欽也 MIURA Kinya / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野	認知科学
研究課題	感情のモデル化とその応用，人間らしさの認知の構造に関する研究，感性の情報化に関する研究

教育活動

担当授業科目(大学)	演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究，文系のための数学入門，情報科学基礎演習，情報科学応用演習Ⅰ，人工知能論，認知科学概論，情報科学演習，認知情報処理
担当授業科目(大学院)	情報科学特論
教育活動上特記すべき事項	●Sc181(1), Sc182(2), Sc283(1), Sc289(2)等の情報関係科目において、e-Learning システム(Moodle)を活用し、教材の提示・学生とのコミュニケーション・課題の電子的な提出に活用した。また、WWW 上の資料やサンプルプログラム、プログラミング支援ツールを適宜追加・改訂し、活用した。 ●心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて、テーマ「認知と情報処理の科学」の代表者としてプログラム策定に貢献した。 ●アドバンストコースの一講義を担当(後期 11/27)し、マスコミの取材も受けた。

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 水本 誠一 MIZUMOTO Seichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野	精神保健福祉
研究課題	地域コンフリクトの解消・共生

教育活動

担当授業科目(大学)	演習Ⅰ，精神保健福祉援助実習，地域活性化論，地域健康論，精神保健福祉援助基礎実習，自然と人間，地域活性化総合実習
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	●「地域」，科別発表会(心理・行動科学科)，2008.6.20
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.31 明日を感じて，2008 年度ボランティア養成講座「こころの病を持つ人と一緒に」，大阪市福島区社会福祉協議会・あいあいセンター ●2008.11.5 映画「あぶあぶあの軌跡」プレス発表と講演(TV・新聞・兵庫県知事以下各部、ほか一般公開)，「あぶあぶあの軌跡」(株)アズマックス，神戸風月堂 ●2008.12.5-6 「あぶあぶあの軌跡」 上映と講演会 (3)，「あぶあぶあの軌跡」(株)アズマックス，うはらホール(東灘) ●2008.12.7 「あぶあぶあの軌跡」 上映と講演会 (2)，「あぶあぶあの軌跡」(株)アズマックス，クレオ大阪 ●2009.2.20 「あぶあぶあの軌跡」 上映と講演会，「あぶあぶあの軌跡」宝塚市教育委員会，宝塚市立総合福祉センター
学外機関委員等	●1999.9～現在 財団法人 精神障害者社会復帰促進協会 理事 ●2002.7～現在 社会福祉法人 はづき福祉会 理事長 ●2002.11～現在 社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事 ●2006.9～現在 大阪市障害程度区分認定審査会 区合議体長 ●2006.10～現在 大阪市精神保健福祉啓発事業企画提案業者選定委員会 委員 ●2008.4～現在 大阪府精神医療審査会 委員
その他社会活動上特記すべき事項	●ドキュメンタリー映画「あぶあぶあの軌跡」((株)アズマックス／120 分／2008.11.5 上映開始)発達障害者の人々の社会参加～貢献活動に至る 27 年間の活動が映画化。

その他社会活動上特記すべき事項	(2008 年度キネマ旬報年間ベスト 10 次点)同活動における作曲・演奏・生活支援相談者の中心的関わりとして出演。中学校をはじめ社会福祉協議会、NPO 法人、障害者団体、兵庫県職員研修等全国で幅広く上映会が開催されており、依頼により講演も開催。 ●第 10 回日本アグーナリー(国際障害者スカウトキャンプ)において野外コンサート(2008.8.3)
------------------------	---

氏名／所属／職名

田島 孝一 TAJIMA Koichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野	音楽文化
研究課題	「指歩きピアノ奏法」の開発，マスローの欲求階層説と音楽活動および行動パターンとの対比，日本の西洋音楽教育法の改善

教育活動

担当授業科目(大学)	音楽文化論，音楽による自己表現，音楽概論，演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究，音楽療法とコミュニケーション
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	●「音楽による健康的生活への一提案(Ⅰ)～マスローの自己実現理論による考察～」，『神戸女学院大学論集』第55巻第1号，神戸女学院大学研究所，2008.6.20 ●「音楽による健康的生活への一提案(Ⅱ)～マスローの自己実現理論による考察～」，『神戸女学院大学論集』第55巻第2号，神戸女学院大学研究所，2008.6.20
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.5.17 音楽はヒトを癒すのか，神戸女学院春季公開講座，LA-1-21 教室
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 遠藤 知二 ENDO Tomoji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	動物生態学
研究課題	海岸砂丘動物群集の保全生態的研究, 管住性ハチ類による景観生態学研究, 熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の進化生態学研究

教育活動

担当授業科目(大学)	インターンシップⅠ: A, インターンシップⅡ: A, 入門ゼミ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 動物生態学, 生態学実習Ⅰ(講義を含む), インターンシップⅠ: B, インターンシップⅡ: B, 環境保護論, 生物の適応と進化, 生態学実習Ⅱ(講義を含む)
担当授業科目(大学院)	生態学特論
教育活動上特記すべき事項	●生態学実習Ⅱの野外実習用テキストの作成 ●大学院教育改革支援プログラムの取組み責任者として、大学院セミナー、サイエンス・アウトリーチなどの運営に関与

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著]Okabe, K.・Makino, S.・Endo, T., “Polymorphism in the deutonymph and adult of Sennertia alfkeni (Acari: Chaetodactylidae) associated with the large carpenter bee, Xylocopa appendiculata circumvolans (Hymenoptera: Apidae)” <i>Journal of Natural History</i> , Vol. 42, pp. 1361-1384, 2008.5
学会発表	●「ヤドリヒメクモバチ <i>Dipogon</i> (<i>Nipponodipogon</i>) spp.の労働寄生」, 日本昆虫学会第68回大会, 香川大学, 清水晃・西本裕・遠藤知二・佐山勝彦・牧野俊一・岡部貴美子, 2008.9.14-16
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「「環境と健康のために行動する女性科学者養成」プログラム 2008 年度の活動報告」, 『ヒューマンサイエンス』No.12, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, pp.4-5, 2009.3.30
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.6.4,11 昆虫のバイオロジー(計2回), シニア自然大学, 大阪市東梅田学習ルーム ●2008.6.14 自然観察会, シニア自然大学, 神戸女学院 ●2008.8.2 虫と人間 (パネリスト), 神戸女学院大学新制大学認可 60 周年記念シンポジウム, 神戸女学院大学 ●2008.8.19 グッドデザイン! 種子の模型を使って生物進化のしくみを体験的に考える, 伊丹市教育員会夏季集中講座, 伊丹市総合教育センター ●2008.9.22 ミツバチのささやき、女子大生のざわめき, 月曜懇談会, 神戸女学院大学

公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.4 自然観察会，川がきクラブ，神戸女学院 ●2008.12.20 狩蜂の不思議，レバグレス猪名川，猪名川町中央公民館
学外機関委員等	●2000～現在 兵庫県環境影響評価審査会委員 ●2005～現在 兵庫県生態系保全対策検討委員会委員 ●2005～現在 西宮市環境審議会委員 ●2008～現在 「コープの森・社家郷山」森林保全活動推進委員会委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	健康医学
研究課題	細胞のストレス応答, 動脈硬化

教育活動

担当授業科目(大学)	入門ゼミ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 生命の科学, 生命の科学実習(講義を含む), 健康医学, 人体の構造と機能, 病気の細胞生物学
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●Moodle 教材の作成, キャリアデザインプログラムコーディネーター

研究活動

著書・CD	●[共著]岡田正・山東勤弥・田中芳明・早川麻里子・西田昌司, 『臨床栄養治療の実践 病態別編 (動脈硬化症)』, 金原出版, 2008.5.30
学術論文	●[共著]平林玲子, 「肺胞マクロファージの炎症反応に及ぼすニコチンの影響」, 『神戸女学院大学論集』 第55巻第1号, 神戸女学院大学研究所, 2008.4.1
学会発表	●「虚血性心疾患発症に及ぼす温熱負荷の影響」, 第16回インターハート研究会, 東京大学, 平田信恵, 2009.2.14 ●「血管内皮細胞の低グルコース負荷モデルにおける細胞障害の検討」, 第7回糖尿病と循環器疾患研究会, 大阪大学, 2009.3.21
その他の研究発表、演奏	●「2006 年度授業評価を振り返って」, 教員研修会, 2008.5.2
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	●子供の栄養と健康 ―高齢者との比較―, [単独], 健康ひょうご 21 県民運動研究活動助成, 兵庫県健康財団, 40 万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金 ●人間科学部教育・研究助成金

社会活動

学会役員等	●2008.12.1～2010.11.30 大学保健協会・評議員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.7.4 性差と性差医療, 女性学連続講義, 神戸女学院大学 ●2008.8.4 マウスの系統解剖 ～準備から顕微鏡観察まで～, 高校教員対象サイエンス体験, 神戸女学院大学 ●2008.8.28 マウスの系統解剖, 高大連携講座(県立西宮高校), 神戸女学院大学 ●2008.10.24 食物の質と量が子どもの成長に及ぼす影響, まちの寺子屋師範塾, 神戸女学院大学 ●2008.11.25 人のからだの分化を観察する, 高大連携講座(県立西宮高校), 神戸女学院大学
学外機関委員等	●2008.4～2008.3 大学基準協会・大学評価委員会第3群委員
その他社会活動上特記すべき事項	●兵庫県立西宮高等学校特別非常勤講師

氏名／所属／職名 野寄 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	植物生態学
研究課題	東播磨における禿げ山の植生学的研究，西宮市の植物相の研究

教育活動

担当授業科目(大学)	演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究，自然観察入門，地球生物圏の科学，植物生態学，生態学実習Ⅰ(講義を含む)，生態学実習Ⅱ(講義を含む)
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●Sc379 生態学実習Ⅱのテキストを改訂した

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2005.4～2009.3 植生学会・運営委員 ●2008.4～2009.3 植生学会・編集委員長 ●2008.1～2009.3 関西自然保護機構・運営委員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.10.21 身近な自然は今どうなっているー子どもと環境の未来を考えるー，「まちの寺子屋師範塾」，本学
学外機関委員等	●2005.4～2009.3 西宮市甲山周辺環境保全連絡協議会委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名

塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	応用生命科学
研究課題	微生物を利用した環境修復，動物細胞を用いたメタボリックシンドローム，酵母を用いた有用物質の生産

教育活動

担当授業科目(大学)	入門ゼミ，演習Ⅰ，演習Ⅱ，卒業研究，微生物学実習(講義を含む)，食品環境学，バイオテクノロジー概論，応用微生物学，バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)
担当授業科目(大学院)	応用生命科学特論，環境科学演習Ⅱ，環境科学特別研究Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●演習Ⅰ、入門ゼミにおいて、学生に「工夫した研究」を進めるために調理を導入した。これにより学んだことを実践に生かすことがより明確にできた。 ●3年生のエントリーシートの書き方および面接の指導を行った。2年生に対しては、中級バイオ認定試験のテキストを作成し、勉強会を行った。これにより、約30名の合格者(上級は3名)を出した。

研究活動

著書・CD	●[共著] L. G. Roglesfield ed. , “Acid Rain Research Focus”, NOVA Science publisher, Inc., 2008
学術論文	●[共著] 鍋島理咲子・楠智子・加藤滋雄, Neutralization of acidified water by use of <i>Rhizopus delemar</i> immobilized with a cellulose membrane, <i>Biochemical Engineering Journal</i> 41, Elsevier, 2008.7 ●[共著] 三村みのり・鍋島理咲子・前田美和子, A highly sensitive enzyme-linked immunosorbent assay for quantification of adipocytokines secreted by mouse adipocytes, <i>Biochemical Engineering Journal</i> 43, Elsevier, 2009.1
学会発表	●「脂肪酸が脂肪細胞及び肝細胞の脂肪の蓄積に及ぼす影響」, 化学工学会姫路大会 2008, ホテル日航姫路, ◎前田美和子・三村みのり・鍋島理咲子, 2008.11.17-18 ●「Yarrowia 酵母中の酸化型グルタチオンの測定とその生産特性」, 化学工学会姫路大会 2008, ホテル日航姫路, ◎原田絵美, 2008.11.17-18 ●“Bioremediation of soil and water acidified by acid rain with fungi cells”, 14th Symposium of young Biochemical Engineer’s community, 芝浦工大, T. Katsuda, S. Katoh, 2008.11.29-12.1 ●“Effect of long chain fatty acids and carboxylates on triglyceride accumulation in animal cells”, 14th Symposium of young Biochemical Engineer’s community, 芝浦工大, ◎M. Maeda, M. Mimura, 2008.11.29-12.1 ●「動物細胞の中性脂肪蓄積に及ぼす高級脂肪酸およびカルボン酸塩の影響」, 日本農芸化学会 2009 大会, 福岡(マリンメッセ福岡), 前田美和子・鍋島理咲子・三村みのり, 2009.3.27-29 ●「自己固定化微生物を利用した汚染土壌のバイオレメディエーション」, 環境修復技術とその体系化に関するワークショップ, 神戸大学百年記念館, 2008.6.2
その他の研究発表、演奏	●環境・バイオサイエンス学科における学士課程教育について, 教員研修会, 2008.10.10
その他の著作、訳書等	●「女性とダイエットー楽しみながらメタボ予防」, 『ニュースレター』45号, 女性学インスティテュート, 2008.10
研究助成金の受領状況	●人間科学部教育・研究助成金

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 寺嶋 正明 TERASHIMA Masaaki / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	食品分子機能科学
研究課題	食品成分の抗酸化性新評価法の開発, 電極反応を利用した抗酸化性測定法の開発, 水産加工品中の ACE 阻害物質の探索

教育活動

担当授業科目(大学)	演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, English Workshop, 地域活性化総合実習, 栄養生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), 文系のための化学入門, 食品分子機能科学, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)
担当授業科目(大学院)	食品分子機能学特論, 健康科学演習Ⅰ, 健康科学特別研究Ⅰ, 人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●アドバンスコースで「遺伝子組換え食品の仕組み」について講義をした(4月22日) ●ワイオミング大学生対象特別講義(英語)(6月11日) ●元智大学(台湾)の大学院生2名をインターンシップ生として研究室に受け入れた(7月1日～8月9日) ●JICA 大洋州研修生対象講義(現代GPを通じた環境教育に関する講演)(10月15日) ●「遠隔同時通訳」システムを利用した現智大学 Chen 博士によるセミナーを開催した(11月11日) ●第11回化学工学会学生発表退会において4年生2グループに研究発表を行わせた(3月7日) ●人間科学部の現代GP取組責任者としてプログラム全体を統括した

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著] 寺嶋正明・馬場貴子・松村紗季, 「電極法を用いた抗酸化性測定法の検討」, 『ヒューマンサイエンス』第12号, 神戸女学院大学大学院人間科学研究科, 2009.3.30
学会発表	●招待講演, "Comprehensive Evaluation of Antioxidant Activities of Foods", 第十三届 生化工程研討會, 元智大学(台湾), 2008.6.27 ●座長, Bioseparation for Biorecognition and Bionanotechnology, 漢陽大学(韓国), 2008.10.27-28 ●座長, 化学工学会姫路大会, ホテル日航姫路(姫路市), 2008.11.17-18
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●事例報告①大学での取組み, 2008 環境レポート, 西宮市環境都市推進グループ, pp.6, 2009.3.16
研究助成金の受領状況	●神戸女学院大学研究所研究助成金 ●人間科学部教育・研究助成金

社会活動

学会役員等	●2003.4～2008.3 化学工学会バイオ部会・役員 ●2003.4～2008.3 日本生物工学会関西支部・支部委員 ●2004.4～2008.3 日本生物工学会・評議員
-------	---

公開講座、市民講座等での講演	●2008.12.16 Woman leaders contributing to Re-vitalization of Local Communities, NPO 法人 LEAF 主催「都市近郊における農地の役割と持続可能な地域づくりを考える国際シンポジウム」, 神戸女学院大学 ●2008.2.28 「活力ある地域社会を創る女性リーダーの養成」平成 20 年度地域活性化総合実習報告(ポスター発表), 西宮市環境町づくりフォーラム, 西宮市役所
学外機関委員等	●2006.8～現在 ひょうご科学技術協会・研究助成審査会委員 ●2008.5～現在 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)・研究評価分科会委員(NEDO 技術委員) ●2008.4～現在 APBioChEC2009 実行委員会委員
その他社会活動上特記すべき事項	●日本生物工学会関西支部の中高生向け啓蒙活動「バイオって何やろ, 実験で学ぶバイオテクノロジー2008」の実行委員(ホームページ担当) ●国際会議 YABEC2008 において YABEC Award を受賞した。

氏名／所属／職名 山本 義和 YAMAMOTO Yoshikazu / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野	環境科学
研究課題	水圏の環境汚染の現状把握, 魚類のビテログレニンを指標とした水圏のエストロゲン様作用の評価, 沿岸海域の重金属汚染調査

教育活動

担当授業科目(大学)	入門ゼミ, 環境科学概論, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 環境科学入門, 環境科学, 地域活性化総合実習, 環境科学基礎実習, 環境科学特論Ⅰ
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●西宮市の環境学都市宣言 5 周年記念、環境まちづくりフォーラムで学生がポスター発表

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著]江口さやか・稲葉法子・白石有希・上野正博・益田怜爾・山下洋, 「京都府舞鶴湾内の重金属汚染実態調査～鉛汚染の現状把握を中心に～」, 神戸女学院大学論集 第55巻2号, 神戸女学院大学研究所, 2008.7.20 ●[共著] H.Harino・S. Eguchi・Y. Kurokawa・S. Kawai・T. Arai・M. Oji・Y. Shigeyuki・N. KOBAYASHI・N. Miyazaki, “Distribution of organotin compounds in representative coastal areas from Japan”, Coastal Marine Science Vol.32, University of Tokyo, 2008 ●[共著]松岡須美子・田中朋子・兒玉久美子・黒川優子・江口さやか・川合真一郎, 「下水処理過程におけるエストロゲンの濃度変化と礫表面の生物膜によるエストロゲンの分解」, 環境毒性学会誌 11巻1号, 環境毒性学会, 2008.7.30
学会発表	●[共著]江口さやか・薄元志帆・山本沙織・芳村碧・上野正博・増田玲爾・山下洋, 「京都府舞鶴湾における環境実態調査－生物試料を用いた鉛汚染の現状把握－」, 日本水産学会, 東京海洋大学, 2009.3.30
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●書評:「昭和のエートス」(内田樹著), 神戸女学院学報 NO.155, 神戸女学院, p.17, 2009.3.17 ●報告:「持続可能な社会のための環境学生会議」, 神戸女学院学報 NO.153, 神戸女学院, p.26, 2008.7.9 ●エッセイ:「毛髪元素分析であなたの健康診断を」, KCIWS NO. 46, 神戸女学院大学女性学インスティテュート, p.2, 2009.3 ●報告:「研究室から」, Veritas No.39, 神戸女学院図書館, p.10, 2008.12.19 ●エッセイ:「かんさい”水”めぐり 津門川」, 日本水環境学会関西支部ニュースレター, 日本水環境学会関西支部, 2008
研究助成金の受領状況	●大槌湾における環境汚染物質の経年的把握, 国際沿岸海洋研究センター共同利用研究, 東京大学海洋研究所, 14.3 万円 ●神戸女学院大学研究所研究助成金 ●人間科学部教育・研究助成金

社会活動

学会役員等	●2003～現在 日本水産学会評議委員 ●～現在 日本水産学会近畿支部評議委員 ●2004.4～現在 日本水産学会シンポジウム企画委員
公開講座、市民講座等での講演	●2008.5.17 下水中の女性ホルモン様物質が雄メダカに与える影響～ビテロジェニン(VTG)合成を指標として～, 第1回持続可能な社会のための環境学生会議, 神戸大学 ●2008.5.17 神戸女学院での野生メダカの保護・育成に関する基礎研究, 第1回持続可能な社会のための環境学生会議, 神戸大学 ●2008.5.17 京都府舞鶴湾における重金属汚染の現状～底泥・ムラサキガイ・アサリのPb濃度に注目して～, 第1回持続可能な社会のための環境学生会議, 神戸大学 ●2009.2.28 京都府舞鶴湾における鉛汚染の現状, 環境学習都市宣言5周年記念環境まちづくりフォーラム, 西宮市役所東館 ●2009.2.28 神戸女学院での野生メダカの保護・育成に関する基礎研究, 環境学習都市宣言5周年記念環境まちづくりフォーラム, 西宮市役所東館 ●2008.6.17 「海の重金属汚染と食品の安全性」, 神戸女学院大学アドバンスコース, 神戸女学院大学 ●2008.9.19 海の環境汚染と食の安全性～舞鶴湾の鉛汚染を中心に～, 西舞鶴高校学外講師による講義, 西舞鶴高校 ●2008.10.28 「水環境汚染に関する最近の状況」, 兵庫県寺子屋塾, 神戸女学院大学 ●2008.12.14 水の環境を守り育てる～教育・研究者の立場から, 大人たちの科学サロン, 伊丹市ラスタホール ●2008.11.11 水環境汚染の現状と未来, 県立西宮高校生徒向け講義, 神戸女学院大学 ●2008.12.20 生物が棲む水中の酸素濃度を測定してみよう, サイエンス体験, 神戸女学院大学 ●2009.3.4 海の重金属汚染と食品の安全性～舞鶴湾の鉛汚染～, シニア自然大学, 大阪市 ●2008.9.13 津門川自然探索(講師は菅井啓之氏)の司会進行, 第12回津門川塾, 西宮公会教会
学外機関委員等	●2007.10～現在 兵庫県立農林水産技術総合センター外部評価専門委員 ●2008.9～現在 農林水産省実用技術開発事業「魚食によるメチル水銀のリスクと交絡因子の解析」外部委員 ●2007～現在 西宮市水道事業経営審議会委員
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野	食品科学
研究課題	食物アレルギーについて、アミノ酸に対する応答性について、精進料理の科学的解析

教育活動

担当授業科目(大学)	入門ゼミ, 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究, 食品学, 食品学基礎実習(講義を含む), 文系のための化学入門, 細胞生物学概論, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)
担当授業科目(大学院)	食品基礎科学特論, 人間科学合同演習Ⅰ・Ⅱ
教育活動上特記すべき事項	●西宮市の宮水学園において半期の講義を行った。

研究活動

著書・CD	
学術論文	●[共著]高岡素子・宮崎博隆・別所京子・松本剛・佐々木愛, 「食生活が肌の状態に及ぼす影響」, 食生活学会誌. 19 (1). 44-49., 食生活学会, 2008.12 ●[共著] Motoko Takaoka・Dan Norback, “Diet among Japanese female university students and asthmatic symptoms, infections, pollen and furry pet allergy”, Respiratory Medicine102, 1045-1054, 2008.3 ●[共著] Akito Shimouchi・Kazutoshi Nose・Motoko Takaoka・Hiroko Hayashi・Takaharu Kondo, “Effect of Dietary Turmeric on Breath Hydrogen”, Dig Dis Sci, 54(8) , 1725-9, 2008.11
学会発表	●“Physiological response to amino acids supplementation in Japanese female university students”, The American Chemical Society 237th ACS National Meeting & Exposition, Salt lake city (USA), Motoko Takaoka・K Ogasahara・M Ootani,, 2009.3. 22-26 ●「アレルギーおよび喘息に対する食生活におけるリスクおよび防御ファクターの探索」, 日本食生活学会, 東京農業大学, 高岡素子・Dan Norbäck, 2008.11 ●「精進料理における栄養的解析と食味に及ぼす油の影響について」, 日本調理科学学会, 椙山女子大学, 鈴木杏子・仲河優里・西まみか・野田裕美子・高岡素子, 2008.8 ●“Asthmatic symptoms, airway infections and pollen and furry pet allergy in relation to the home environment of Japanese female university students”, European academy of allergology and Clinical immunology., Barcelona (Spain), Motoko Takaoka・Dan Norback,, 2008.6
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「精進料理におけるおいしさの科学的解明、だしと油の役割について」, 浦上財団研究報告書 16., 浦上食品・食文化振興財団, pp.104-117, 2008.3 ●精進料理におけるだしの役割, おいしさの科学研究会, 社団法人おいしさの科学研究所, pp.7-18, 2008.2
研究助成金の受領状況	●人間科学部教育・研究助成金

社会活動

学会役員等	
公開講座、市民講座等での講演	●2008.10～2009.2 食品科学(計 10 回), 宮水学園マスターコース, 教育会館
学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 井上 紀子 INOUE Noriko / 体育研究室 / 教授

専門分野	体育学
研究課題	トランポ・ロビックスの運動効果及び普及活動

教育活動

担当授業科目(大学)	女性学(理論編), 健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(トランポロビックス), 生涯スポーツコース(社交ダンス), 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義])
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	●トランポ・ロビックス指導員養成講座:講義担当及び、スキルアップにおける講義担当 「メタボ対策とトランポ・ロビックスエクササイズ」(兵庫大学にて)年2回実施

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	
演奏会・発表会	●こうべまつり(作品:六甲おろし・全国菓子博テーマソング), 神戸まつり, 神戸市フラワーロード・及びステージ, 2008.5.18 ●全国菓子博覧会期日中イベント・閉会式(菓子博覧会)作品発表・振り付け, 全国菓子博覧会, 姫路菓子博覧会特設会場, 2008.5.6～ ●兵庫県体育協会開会式, 公開演技, 兵庫県体育協会開会式, 明石競技場, 2008.5.11 ●寝屋川市「夢まつり」ステージ・体験・表演, 寝屋川「ゆめまつり」, 寝屋川市グランド, 2008.10.26 ●兵庫生涯スポーツ大会開会式表演, 兵庫県生涯スポーツ大会, 兵庫県三木市防災公園, 2008.5.24 ●「神戸女学院の体育 ～昔から今へ～」, 神戸女学院大学研究所総会, 2008.6.27
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●2003.4～現在 日本ウエルネス学会・理事
公開講座、市民講座等での講演	
公開レッスンでの指導	●2008.9.30 「トランポ・ロビックスって、楽しいよ」, 西宮市高木公民館 ●2009.2.5 「トランポ・ロビックスって、楽しいよ」, 西宮市春風公民館 ●2009.3.12 「トランポ・ロビックスって、楽しいよ」, 西宮市上甲子園公民館

コンクール等の審査	
学外機関委員等	●2008.4～現在 兵庫県体育協会 評議委員 ●2008.4～現在 兵庫県生涯スポーツ連合 副会長 ●2007.4～現在 HAT Robics Japan 会長 ●2001.11～現在 兵庫県トランポ・ロビックス協会会長
その他社会活動上特記すべき事項	

氏名／所属／職名 谷 祝子 TANI Noriko / 体育研究室 / 教授

専門分野	体育学
研究課題	神戸女学院の体育の歴史，伝統武術・太極拳の資料収集，身ぶり表現の実践

教育活動

担当授業科目(大学)	健康スポーツ科学，生涯スポーツコース(太極拳)，身体による表現
担当授業科目(大学院)	
教育活動上特記すべき事項	

研究活動

著書・CD	
学術論文	
学会発表	●「太極拳にとって「立つ」とはどういうことか？ 一日頃、練習で感じていること」シンポジウム，日本養生学会第10回大会，筑波大学，2008.3.22-23
演奏会・発表会	
作曲、編曲	
その他の研究発表、演奏	
その他の著作、訳書等	●「研修担当としての 20 日間の報告」，『大学洋上セミナーひょうご 2008 報告書』，財団法人兵庫県国際交流協会，pp48-49，2009.3
研究助成金の受領状況	

社会活動

学会役員等	●1999～現在 日本養生学会常任理事 ●2000～現在 身体運動文化学会常任理事 ●2000～現在 身体運動文化学会関西支部会会長 ●2000～現在 (財)大阪府レクリエーション協会評議員 ●2003～現在 NGO 活動教育センター(NERC)理事 ●2002～現在 日本学生武術太極拳連盟理事
公開講座、市民講座等での講演	●2008.6.7 「癒したい・癒されたい私の身体」，神戸女学院大学春季公開講座，神戸女学院大学講堂 ●2008.7.13 「身近なものを通して感性を高めよう」，第 12 回太極拳を楽しむ会，神戸市水道局たちばな職員研修センター ●2008.8.3-4 「お話によるリズム表現」『なつのそらのほなし』を題材に，第 31 回ぎんのすず夏季セミナー，みのたにグリーンスポーツホテル ●2009.2.19 「太極拳を体験しよう」，神戸婦人大学，あすてっぷ KOBE
公開レッスンでの指導	
コンクール等の審査	

学外機関委員等	
その他社会活動上特記すべき事項	●「大学洋上セミナー ひょうご 2008」研修担当講師として参加

2008年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2010年3月発行

編集・発行 神戸女学院大学 FDセンター
〒662-8505 西宮市岡田山4番1号
TEL (0798) 51-8582

印刷所 有限会社 三 明 社